

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

一  
卷  
綴

国立公文書館	
分類	持株
排架番号	3 B
	14-13
	④4892

4892

整理番号 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_  
(ローマ字)

現職 \_\_\_\_\_

法第三條の規定に該当する履歴の概要

就任年月日退任年月日	会社名	地位

個人審査申請 年 月 日 (登録番号 \_\_\_\_\_)

委員会決定 年 月 日 承認 不承認

公職追放該当の有無 (指定 年 月 日) 無

備考

処理者印

事務局長

財審第...号

三十一



徳島市上佐田町十五丁目十五番地  
徳島機械工業株式会社  
事務取締役 三川幸市 殿

財團関係審査委員会事務局長

係

係

財團関係役員留任申請書取下に因する件  
標記の件に因し二月二十五日附より申請書あつたが右は申請通  
り取下げあることとする。  
尚申請書は返戻せらるるに附念の為申請くる。

三月十三日 審返指

裏面白紙

財審第 第五十九号

昭和二十三年三月十日

財閥關係審査委員会事務局長

徳島機械工業株式会社

事務取締役 早川 洋 市 殿

財閥關係役員留任申請書取下に関する件

前記の件に關し二月二十五日附を以て申請があつたが右は申請書

取下せることとする。

なお申請書は返戻せざるに附念の爲申添へる。

裏面白紙

(参考)

既述同様支取力排除法第三條第一項第二号の解釋と誤り  
同法第八條に於て留任申請と為せるものあり

一 申請者 早川幸市

二 会社名系統 徳島機械工業株式會社

從屬會社 (四國機械工業株式會社の子會社)

三 地位 専務取締役

四 履 歴

昭六、三、五 佐友別子鉛業株

凡二、一 佐友機械工業株 (株)

一九九、一 今永急多事社任

二、四、三、四 五國機械工業株 (株) 監査役就任

一九九、一 徳島機械工業株 専務取締役就任

五、議決権譲渡年月日 昭二六、一、一七

内 閣

昭二六、一、一七

裏面白紙

昭和二十三年二月十五日

徳島市上佐古町十五丁目十五番地

徳島機械工業株式会社

事務取締役 早川幸市

財閥関係役員審査委員会

事務局 御中

財閥関係役員留任申請書一件

拝啓

去ル二月五日附首題申請書ヲ提出シマシタガ石ハ財閥  
同族支配カ排除法ノ解釋ヲ該ソテ提出シタモノデアリマス  
カウ取下げ致シ度イリテ宣敷御願ヒシマス

以上

徳島機械工業株式会社



昭和 年 月 日

申請理由書

一 徳島機械工業株式会社は昭和二十年七月戦災に罹り工場施設の殆んど全部を焼失し昭和二十一年戦時補償特別税のための経営不可能に陥り昨昭和二十二年一月十日工場を閉鎖休業解散すべく目下整理中である

二 本社は特別経理會社として目下整備計画作製中であるが解散を豫定して固定財産其他の処分整理中であるが其の計画書を當局に提出の見込である 而して特別管理人は会社側から一人 債権者側から一人の計二人のみで本人は会社側に出で其の事務に従事してある

三 當社は従来も取り締り一人制で本人以外に事務の役員なく整備計画作製には余人を以て換へ難き故

愛媛縣新居濱市乙參拾壹番地ノ九

四國機械工業株式會社

電話新居濱(長)五八〇七番  
電話新居濱(長)五八〇七番  
電話新居濱(長)五八〇七番

裏面白紙



昭和 年 月 日

愛媛縣新居濱市乙參拾壹番地ノ九

四國機械工業株式會社

電話新居濱 (長室) 〇七五  
發信機 〇二五八・三五四  
傳呼機 〇二七

解散手續完了迄専務取締役の職に留任し且解散  
認可の上は精算人に就任して精算を完了し其の責任  
を果すにまであるから右申請します故御審査の上何卒  
御承認賜り度此段御願申上げます  
以上

署名 早川 義孝

裏面白紙

第 號  
昭和 年 月 日

愛媛縣新居濱市乙參拾壹番地ノ九

四國機械工業株式會社

電話新居濱 一長五八〇七  
愛媛縣新居濱 一長五八〇七  
電話新居濱 一長五八〇七

### 個人調査書

一 姓名	早川幸市
二 従来使用し又且一般に通用した他の名	無し
三 生年月日	明治二十八年十月十八日
四 出生地	福井縣遠敷郡知三村
五 現住所	徳島市上助仕町字三本松三百七十四番地 (電話無し)
六 本籍地	福井縣遠敷郡知三村三重才十三号四番地
七 現下保有し又且就くとする後属会社に於ける役員としての地位	

裏面白紙

第 昭和 年 月 日

愛媛縣新居濱市乙參拾壹番地ノ九

四國機械工業株式會社

電話新居濱 (長五八〇 三五四番)  
 郵便電 路 (ス 七)

(一) 會社の名称 全系統	德島機械工業株式會社 住友系	
(二) 從屬會社	(四國機械工業株式會社の子會社)	
(三) 現に保有する地位	専務取締役 (代表取締役) (特別經理會社特別長理人)	
就任する地位	解散認可の上は精算人	
八前項の外本人の保有する地位	の身分及び職業	
九財閥との指定者との親族關係	無し	
十職業の履歴	四國機械工業株式會社 監査役	
能職及退職の日附の名称	地位 (取負) たる個人を含む	職務及名
會社團體等の 事業内容及 所在地		

裏面白紙

✓ 21.10.16 3322

昭和 年 月 日

昭和大三	住友別荘工業(株)	製造課課長	技術的調査	諸機械製造
九三二	住友機械工業(株)	製造部	技術的調査	愛媛県新居浜市
二二二	全右	研究部長	技術的研究	全右
一五二	全右	研究部長	技術的研究	全右
一八七	全右	技術部長	設計及検査指導	全右
一九五	全右	技術部長	設計及検査指導	全右
一九九	全右	技術部長	設計及検査指導	全右
二四三	四國(住友)機械工業(株)	検査役	業務の検査	全右
一九九	徳島機械工業株式會社	専務取締役	会社代表役員	徳島市

愛媛縣新居浜市乙參拾壹番地ノ九  
**四國機械工業株式會社**  
 電話新居浜(一)五八〇三七番  
 電話新居浜(二)五八〇三五番  
 傳真新居浜(一)五八〇三七番  
 傳真新居浜(二)五八〇三五番

裏面白紙

第 年 月 日

愛媛縣新居濱市乙參拾壹番地ノ九

四國機械工業株式會社

電話新居濱 (長五八〇三七番)  
愛媛縣新居濱 (長五八〇三七番)

十一、本人の役員就任につきその勤務した財閥直系会社との間に役員としての就任について其の事前了承を必要とする旨の取極の有無

(一) 明文 なし

(二) 本人の役員としてその就任の事情の詳細特にその就任にうき財閥直系会社が関与した事実

徳島市に徳島機械工業株式會社をその仔会社として設置するに際しその経営責任担当者として派遣せられたものである

十二、本調査書作成年月日 昭和二十三年二月五日

十三、私はこの調査表の記載が真実であり且つ完全であること  
を確言する。又私はこの調査表の重要な事項について

裏面白紙

第 年 月 日

愛媛縣新居濱市乙參拾壹番地ノ九

四國機械工業株式會社

電話新居濱一長五八〇三五四番  
愛媛縣新居濱一長五八〇三五四番

虚偽の又は事實をかくした記載があるときは財閥同族支  
配力排除法第三十條の規定により処罰せらるることを諒  
して居る旨を申し添える

以上

署名 早川 啓

裏面白紙

PERSONAL QUESTIONNAIRE

1. Name: KOICHI HAYAKAWA
2. Other names which you have used or by which you have been known (alias or pen name):  
None
3. Date of Birth: Nov. 18 1895
4. Place of Birth: Chimimura, Onyugun, Fukuiken Prefecture
5. Present address: No. 374 Sanbonmatsu, Kamisuketo-machi  
TOKUSHIMA city
6. Permanent address: 4. No. 13 Chimimura, Mie, Onyugun  
FUKUIKEN Prefecture
7. Position of official in company which you hold or which you are under consideration:
  - (1) Name of company: Tokushima Kikai Koogyo K.K.  
belonging to Sumitomo Zaibatsu
  - (2) Subsidiary to the Shikoku Machinery co. Ltd.
  - (3) Present position: Managing director and  
Special Administrator as special finance comp.  
Position expected: Liquidator, when the company is  
approved by the authority to go into liquidation
8. All positions other than above mentioned:  
Auditor of the Shikoku machinery Co. Ltd.
9. Family relationship with the persons designated as Zaibatsu  
None

裏  
面  
白  
紙

10. Chronological record of profession and employment.

Date of employment and retirement	Name of company	Status of the position	Duties and powers	Substance of business of comp. and its location
Feb. 20 1931	The Besshi Mining Co. Machinery dept.	Head of investigation part	Engineering investigation	Manufacturing of machineries
Nov. 1 1934	The Sumitomo Machinery Co.	Head of Research Sect.	Engineering research	Niihama city
Jan. 1 1937	ditto	Head of Research Dept.	Leading of the sect.	ditto
Jan. 11 1940	ditto	Chief head of Research Dept.	Leading of the dept.	ditto
July 1 1943	ditto	Chief head of Engineering Dept.	Leading of the dept.	ditto
May 5 1944	ditto	Chief engineer	Leading and Supervision of engineering affairs	ditto
Sept. 1 1944	ditto	Councillar		
Apr. 30 1947	Shikoku(former Sumitomo) Machinery Co. Ltd.	Auditor	Inspecting of business	ditto
Sept. 1 1944	Tokushima Kikai Kogyo K.K.	Managing director	managing of the organization	manufacturing of machineries Tokushima city

11. Whether or not the arrangement that the previous approval be obtained from the direct Zaibatsu affiliate regarding assumption of the position of the director existed betw. them

- (1) No arrangement in writing between them
- (2) Details of circumstances when I assumed the position of director: When the Tokushima Kikai Kogyo K.K. was established in Tokushima city as a subsidiary of the Sumitomo Machinery Co. Ltd. I was appointed as the managing director of the organization, and responsible to

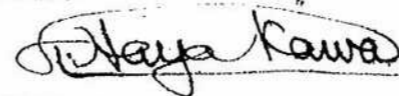


manage the business of the company, as the representation of  
mother company.

12. Date this questionnaire being filled: Feb. 5 1948

13. I hereby certify that entries made in this questionnaire are  
true and complete and further that I fully understand that  
entries false or lacking full and complete disclosure in re-  
levant or material matters in this questionnaire will subject  
me to penalty in accordance with the provisions of articles  
31 of the Law for Termination of the Zaibatsu Family Control.

Signature



( Koichi Hayakawa )

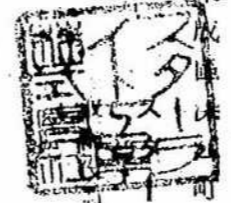
裏  
面  
白  
紙

財閥同族支配力排除法に依る兆該富者申請書

昭和二十三年一月七日法律第二號財閥同族支配力<sup>非</sup>法に對し別紙<sup>非</sup>該富者  
個人調査書提出しすから御審議の上該富しな<sup>非</sup>い者であることを確認し  
て下さ<sup>い</sup>

昭和二十三年二月四日

大坂市東區<sup>東區</sup>四六丁目四八番地



ライト工業株式會社  
社長 松村 善



内閣總理大臣 片山 健 殿

東京府 東京市 千代田区 千代田 千代田 千代田

吉村種藏

一 姓名

二 従来使用し又は一般に適用している他の名称

三 生年月日 明治九年三月二十七日(七三六)

四 出生地 大分縣宇佐郡留市町大字城井千四十五番地

五 現住所 大分縣南河内郡藤井寺町大字岡古十番地

六 本籍地 大分縣宇佐郡留市町大字城井千四十五番地

七 現に保有し又は就こうする従前會社における役目としての場合

スターライト工業株式會社

(一) 會社の名稱

(有) 日本航業金銀業七業株式會社

(二) 財團會社、制限會社、又係關係會社の區分

日本航業株式會社

(三) 地位

監査役

(四) 就任の予定日 引續就任 昭和貳拾叁年貳月貳日

八 別項の他本人の保有すべての身分及び職名  
九 財團としての指定者との親族關係

(一) 關係の有無

無し

(二) 指定者か指定された日において指定者と同一戸籍内にあつたことの有無

十 職名の履歴

就職及び退職年月日	會社團體の名稱	地位	職務内容	會社團體の事業内容及び所在地
昭和九年三月一日就任	株式會社	監査役	監査	大分市北區留市町二番地 大分回生病院
昭和九年三月一日就任	株式會社	監査役	監査	大分市北區留市町二番地 大分回生病院
昭和九年三月一日就任	株式會社	監査役	監査	大分市北區留市町二番地 大分回生病院

めくれず

裏面白紙

十一 本人の役員就任當時その勤務した財閥會社と財閥又は財閥直系會社との間に役員としての就任について事前了承を必要とする旨の取極の有無

(一) 無し

(二) 本人の役員としての就任の事情の詳細、特にその就任につき財閥又は財閥直系會社が關與した事實の有無 單なる株主として財閥關係無し

十二 本調査書作成年月日 昭和二十三年二月三日

十三 私はこの調査表の記載が眞實であり且完全であることを確言する又私はこの調査表の重要な事項について虚偽の又は事實をかくした記載があるときは財閥種族支配力排除法第三十一條の規定により處罰せられることを諒承してをる旨を申し添える。

吉村種藏 

東京府立総合資料館

葛井正盛

一 姓 名

二 従軍使用し又は一般に適用している世の名称

無

三 生年月日

明治十六年八月 考按港日 (四六才)

四 出生地

大分縣宇佐郡西馬込村大寺上矢部牛考百八番地

五 現住地

大分縣宇佐郡山崎町山崎式百四番地

六 本籍地

大分縣宇佐郡西馬込村大寺上矢部牛考百八番地

七 現に保有し又は就こうする従軍曹長に於ける役目としての地位

(一) 株式の右持

スモークライト工業株式會社

大分縣宇佐郡山崎町山崎式百四番地

(二) 財閥買収、側面買収又は關係會社の區分

日本化工業株式會社

(三) 地位

取締役

(四) 就任の予定日

昭和貳拾參年貳月七日

八 前項の他本人の保有するすべての身分及び職業

無し

九 前項としての指定者との親族關係

(一) 關係の有無

無し

(二) 指定者が指定された日において指定者と同一戸籍内にあつたことの有無

無し

事業の履歴

就職及退職年月日	曾社團體等の名稱	地位	職務内容	曾社團體等の事業内容及び所在地
明治十九年 三月 三月	大分縣 宇佐郡 山崎町 山崎式 百四番地	取締役	業務部長 技術部長	大分縣宇佐郡山崎町山崎式百四番地

めくれず

裏面内容

十一 本人の停職就任當時その勤務した財閥曾社と財閥又は財閥直系曾社との間に役員としての就任について争闘了承を必要とする旨の取極の有無

(一) 無

(二) 本人の役員としての就任の争闘の詳細・符にその就任につき財閥又は財閥直系曾社か興興した争闘の有無 単なる株主として財閥関係者なし

十二 本調査書 成年月日 昭和二十二年二月三日

十三 私はこの調査書の記載が真実であり且元全であることを確言する又私に二の調査書の真実なる争闘について風傷の又は争闘をかくたて記載があるときは財閥関係文証力排除法第三十一條の規定により處罰せられることを諒承してをる旨を申し添える。

葛井正盛 葛井

葛井正盛

長尾 繁

一 姓 名  
 二 従来使用し又は一般に通用している地の名称  
 三 生年月日  
 四 出生地  
 五 現住所  
 六 本籍地  
 七 現に保有し又は就こうする従前  
 曹社における役員としての場合

因山縣尾久郡尾久町本町番地  
 大阪市東区西片江町三丁目番地  
 岡山縣尾島郡少井村大字少井番地  
 現に保有し又は就こうする従前  
 曹社における役員としての場合

(一) 曹社の名称  
 (二) 曹社の種類  
 (三) 曹社の所在地  
 (四) 曹社の設立年月日  
 (五) 曹社の役員  
 (六) 曹社の資本  
 (七) 曹社の業務

(一) 曹社の有無  
 (二) 曹社の名称  
 (三) 曹社の種類  
 (四) 曹社の所在地  
 (五) 曹社の設立年月日  
 (六) 曹社の役員  
 (七) 曹社の資本  
 (八) 曹社の業務

曹社の名簿

曹社名	種類	所在地	設立年月日	役員	資本	業務
尾久町本町番地	尾久町本町番地	尾久町本町番地	尾久町本町番地	尾久町本町番地	尾久町本町番地	尾久町本町番地
大阪市東区西片江町三丁目番地	大阪市東区西片江町三丁目番地	大阪市東区西片江町三丁目番地	大阪市東区西片江町三丁目番地	大阪市東区西片江町三丁目番地	大阪市東区西片江町三丁目番地	大阪市東区西片江町三丁目番地
岡山縣尾島郡少井村大字少井番地	岡山縣尾島郡少井村大字少井番地	岡山縣尾島郡少井村大字少井番地	岡山縣尾島郡少井村大字少井番地	岡山縣尾島郡少井村大字少井番地	岡山縣尾島郡少井村大字少井番地	岡山縣尾島郡少井村大字少井番地

めくれず



十一 本人の役員就任経歴その職務した財閥曾社と財閥又は財閥直系曾社との間に役員として職務に就任した財閥曾社と財閥又は財閥直系曾社の有無

(一) 無  
 (二) 本人の役員としての就任の事柄の詳細・  
 財にその就任につき財閥  
 直系の持主として財閥関係者なり  
 又は財閥直系曾社が側貸した事柄の有無

十二 本調査作成年月日  
 昭和二十二年二月三日

十三 私はこの調査表の記載が真実であり且元至であることを断言する又  
 私は二の調査表の真実なる事項について虚偽の又は事実をかくれた  
 記載があるときは前掲問状又配力併添法第三十一條の規定により處  
 罰せられることを承認してをる旨を申し添える。

長尾 敬

東京府知事



一 姓名

西 隆 明  
（西 隆 明）

二 従来使用し又は一般に適用している他の名併 無

三 生年月日 明治四拾四年拾月貳拾四日（三八才）

四 出生地 鹿児島市武町千七百九拾貳番地

五 現住所 神奈川縣磯原伯母野山九百九拾五番地

六 本籍地 鹿児島市武町千七百九拾貳番地

七 現に保有し又は就こうする従前  
 曾社における役員としての場合

(一) 曾社の名稱  
 スターライト工業株式会社  
 (旧日本航空金型工業株式会社)

(二) 財閥曾社、制限曾社  
 又は關係曾社の區分  
 東京材工業株式会社  
 從 屬 曾 社

(三) 地 位 取 締 役

(四) 就仕の予定日引続就任 昭和拾陸年貳月七日

八 前項の他本人の保有するすべての身分及び職業  
 無

九 前項としての指定者との親族關係

(一) 關係の有無 無

(二) 指定者が指定された日において指定  
 者と同一戸籍内にあつたことの有無  
 無

職業の履歴

就職及退職 年月日	曾社團體 等の名稱	地 位	職務内容	曾社團體等の事業内容及び所在地
昭和拾九年拾 貳月貳拾日	東京材工業株式會社	取締役	經理部	合資材工業株式會社 大阪市東區深江百五拾番地

めくれず

裏面記載

十一 本人の役員就任管轄その要務した財閥會社と財閥又は財閥直系會社との間に役員としての就任について争削了承を必要とする旨の取極の有無

(一) 無 し

(二) 本人の役員としての就任の事前の詳細、特にその就任につき財閥又は財閥直系會社か關與した争削の有無 争削了承なき財閥係をなし

十二 本調査書作成年月日 昭和二十三年二月三日

十三 私はこの調査表の記載が眞實であり且元全であることを確言する又私は二の調査表の眞實なる事項について虚偽の又は争削をかくた記載があるときは財閥同族文比力排除法第三十一條の規定により處罰せられることを諒承してをる旨を申し添える。

西郷隆明 西郷

西郷隆明

從前... (Handwritten notes in the top right corner)

財閥同族支配力排除法に要する役員異動状況報告

昭和二十三年一月十三日御通知に依り左の通り報告します

昭和十九年拾壹月貳拾八日就任 取締役社長 松村信治 郎

取締役 △島井正 盛和入審會申請ス

△長尾 稔

△西郷 隆明

池知島妹

河野一八

金谷卯三郎

吉村 輝藏

昭和貳拾壹年參月六日 辭任 取締役社長 松村信治 郎

昭和貳拾壹年拾月拾六日就任 取締役社長 松村 善藏

昭和貳拾壹年六月拾八日 辭任 取締役 池知島妹

河野一八

金谷卯三郎

昭和貳拾壹年六月拾八日就任 取締役 藤野芳之助

藤野芳之助

諸岡 幸次

池田三郎

昭和貳拾壹年拾貳月拾四日 辭任 取締役 塩野芳之助

昭和貳拾貳年六月八日 任職 取締役 鹽野芳之助 任職 何人審査申請ス

池田三郎

めくれず

裏面白紙

昭和十八年四月四日

スターライト工業株式会社

取締役社長 松村善藏

財閥關係役員審査委員曾事務局 御 申

東京府立総合資料館

五月五日 東京 送情

車務局長

財審第20号  
二五 十三

福岡市上西町  
渡辺勝吉 敬

福岡市役所 局長 新次郎

或内支配力配係法第七條第一項による申請書取下の件  
標記の件は同レ三月四日附として申請があるが右は申請通り  
取下せることとする  
尚申請書は返戻せざるに附念を為申請す

三三マフのりー

(参考)  
申請者渡辺勝吉は昭和五年二月五日現在在るに福岡市役所  
会社と退職金取立書ありて居る。

裏面白紙

昭和廿三年三月 四日

福岡市上四町

渡邊 廉 吉



内閣總理大臣

片山 哲 殿

財閥支配力排除法第七條第一項ニヨル申請書取下ケ願ノ件

昭和廿三年二月五日付ヲ以テ渡邊 廉吉ニカ、ル財閥支配力排除法第七條第一項ニヨリ審査申請書ヲ提出シテ慥キマシタ處ニ受付番號八五號ニ渡邊 廉吉ハ獨占禁止法ニ基キ昭和廿二年十月十一日限り築業工業株式會社取締役任シ現在ハ會社ニ關係ナイ身分ニナツテ居ル事分早許ニ審査ヲ申請シタノテ此際該申請ヲ撤回致度ニ付御下渡シテ可ク願致シマス

裏面白紙

To : Totsu Katayama,  
Prime Minister,  
Tokyo

From : Tokichi Watanabe,  
Kami-nishi-machi, Fukuoka-shi

Subject : Application for a permission of my withdrawal  
of my application previously submitted in ac-  
cordance with Clause 1 of Article 7 of the  
Law concerning the Termination of the Zaibatsu  
Family Control

Mar. , 1948

Sir,

I, the undersigned, hereby respectfully submit an application asking for your permission to withdraw the application (Receipt No. : 35) which I have already submitted under the date of Feb. 5, 1948, asking for the removal of my name from the List of the Zaibatsu Appointees, in accordance with the provision of Clause 1 of Article 7 of the Law concerning the Termination of the Zaibatsu Family Control.

I, Tokichi Watanabe, resigned the post of a director of the Chikushi Kogyo K.K. (Chikushi Industry Co., Ltd.) in accordance with the provisions of the "Dokuson Kinshi Ho" (the Anti-Trust Law) on Oct. 10, 1947 and ever since then I have no connection with the said company.

I wish to withdraw the said application of mine because it was too hastily submitted.

裏  
面  
白  
紙

So I hereby respectfully ask and entreat that you  
would be kind enough to allow me to withdraw the said  
application.

Respectfully submitted,

*Tokichi Watanabe*

TOKICHI WATANABE

裏  
面  
白  
紙





申請理由書

渡邊一家ノ事業トシテ經營シテ來々職工所ヲ大正八年三月株式組  
限ニ改メルニ當ツテ私ハ三力株ノウチ十千株ヲ引受ケソノ渡邊一  
族ノ資本ヲ代表シテ社長ニ就任シ實務ハ專務取締役渡邊應雄之ニ  
當リ昭和七年六月社長ヲ渡邊應雄へ譲ツテ平取締役トナリ昭和十  
八年十月兵器部門ヲ分離シテ九州兵器株式會社ガ設立サレ今時ニ  
九州飛行機株式會社ト改稱サレタトキモ個人及合名會社渡邊藤吉  
本店代表者ノ資格有方ノ取締役ニ列シテ居ツタガ昭和二十二年  
十月獨占禁止法ノ關係テ兩社共辭任シ事業アル合名會社渡邊藤  
吉本店ノ代表社員トナツテ居ルモノデ其ノ就任退任ニ付而何等任  
友トノ連絡ガナク從而財閥全族支配力排除法ノ該當者デナイコト  
ヲ斷言シ茲ニ審査ヲ申請スルモノデアル

Present address ; No.16, Kami-Nishimachi, Fukuoka City.  
 Date : 5 February 1948

To : Mr Tetsu Katayama Prime Minister of Japanese Government

Subject : Application for your approval for eliminating me from  
 the List of Zaijatsushu Appointees filled under the Law of  
 Termination of Zaijatsushu Family Control Art 6 Para 1  
 and Art 7 para 1

Sir  
 In accordance with the provision of articles 6 paragraph,  
 and article 7 paragraph 1 of the Law for Termination of Zaijatsushu Family Con-  
 trol. I have the honor to submit this application for your approval to  
 eliminate my name from the list of the Zaijatsushu appointees for reason  
 mentioned in attached documents

Yours faithfully

*T. Watanabe*

Enclose : Reason for Application  
 Questions  
 Other Papers

REASON FOR APPLICATION

The " Watanabe Tekkosho " (Watanabe Iron Works) which had been managed solely by the Watanabes was re-organized as a joint-stock company in March, 1919.

At that time, I subscribed seven thousand stocks out of total of thirty thousand, and took up my post as the President, representing the capital invested by the Watanabes, and the practical business of the company was carried out by Fukuoka Watanabe, managing director.

In June, 1932, I resigned the post of Presidency to be succeeded by Fukuoka Watanabe and I became an ordinary director. In October, 1943, this company was split into the " Kyushu Heiki Kabushiki Kaisha " (Kyushu Arms Mfg. Co., Ltd.), the Arms department of this company being made separated as such, and the remaining company changed its name to the " Kyushu Hikoki Kabushiki Kaisha " (Kyushu Aeroplane Mfg. Co., Ltd.). I took office as a director in both of the said companies in a capacity as an individual and a representative of the " Gomei Kaisha Watanabe Tokichi Honten " ( Watanabe Tokichi & Co.).

In October, 1947, I resigned from the posts in both the companies in accordance with the regulations of the Anti-Trust Law. Since then, I have been working as a senior partner of the abovesaid Gomei Kaisha Watanabe

Tokichi Honten which has been my main business.

I have had no connection with the Sumitomos in my assuming and resigning of the post as an officer in the said companies.

Therefore I am not a Zaibatsu Appointee and accordingly I am not a purgee designated in the Law for the Termination of the Zaibatsu Family Control.

This is the reason why I hereby respectfully ask and request that you would be good enough to investigate into my case and be also good enough to eliminate my name from the List of Zaibatsu Appointees.

證 明 書

扶桑金屬工業株式會社

專務取締役 廣田 壽



元 筑紫工業株式會社取締役渡邊藤吉氏ハ大正八年三月同社舊株  
株式會社渡邊鐵工所創立當時ヨリ取締役社長並ニ取締役ノ職ニ  
アリタルモ同社ハ渡邊福雄氏ガ社業ヲ統理シ當社カラ何等ノ支  
配ヲ受ケテキナカツタコトヲ證明スル

又同氏ハ創立當時ヨリ役員ノ地位ニアツタモノデソノ就任ニツイ  
イテ當社ガ何等ノ介入モシナカツタコトハ申スマデモナイ

次ニ同氏ノ職務ノ執行ニ當ツテハ單ニ同氏ガ一役員トシテソノ  
列ニ連ツテキルダケデ別ニ當社ガ之ヲ干與或ハ支配シタコトハ  
附番コトヲ附言スル

昭和廿參年貳月五日

裏面白紙

C E R T I F I C A T E

This is to certify that Mr. Tokichi Watanabe, former Director of Chikushi Industrial Co., Ltd. (Chikushi Kogyo K.K.) was in the office of President and Director of the said company (former Watanabe Iron Works Ltd.)(Watanabe Tekkosho K.K.) since its foundation in March 1919, but, that the said company was controlled by Mr. Fukuio Watanabe and no control whatsoever was exercised by our company.

Mr. Tokichi Watanabe was an officer since the time of the foundation of the company. Therefore, our company has given no interference whatever about his assuming of the office.

We additionally testify that, in executing his office, Mr. Tokichi Watanabe was merely listed as an officer and has had no interference nor control from our company.

Made at Osaka on February 5, 1948

*H. Hirota*  
(H. Hirota)  
Chief Director  
FUSO METAL INDUSTRIES, LTD.

原  
本  
不  
明  
瞭

裏  
面  
白  
紙





Questionnaire

1. Name (In full).

WATANABE TOKICHI

2. Other names which you have used or by which you have been known, (alias or penname).

None

3. Date of birth (age).

14 February 1882 (67)

4. Place of birth (prefecture).

Fukuoka Prefecture

5. Present address (in full) and telephone number.

16 Kami Nishi-Machi, Fukuoka city  
Tel. No. Fukuoka Higashi 105

6. Permanent address (in full).

16 Kami Nishi-Machi, Fukuoka city

個人調査書

一、姓名、本姓、假名をつけること

渡辺 藤吉

二、従来使用し又は一般に通用している他の名稱（通稱、筆名等）

核子事項

三、生年月日（年齢、歳次）

明治十五年二月十四日（六十七才）

四、出生地（都道府縣）

福岡縣

五、現住所（略記しないこと）及び電話番号

福岡市上西町十六番地

電話 福岡東一〇五番

六、本籍地（略記しないこと）

福岡市上西町十六番地

7. Position of official in company which you hold or for which you are under consideration.

a. Name of company and the lineage of Zaibatsu where the company belongs. (In case name of the company has been changed after 2 September 1945 the former name will also be given.)

None

b. Classification of Zaibatsu, restricted, subsidiary or connected company (in the case of Zaibatsu company, the classification of the direct affiliate, indirect affiliate or associate company will also be given.)

None

c. Position

None

d. Scheduled date of assumption of the position:

None

8. All other positions and professions which you hold now.

Representative of Watanabe Tokichi & Co.,  
President of Watanabe Isuzu Automobile Sales Co., Ltd.

9. Family relationship with the persons designated as Zaibatsu.

a. Existence or not of the relationship and its details, if any. (including relationship with the Zaibatsu family members.)

None

b. Whether or not you were on the same family register with the designated persons on the day of their designation.

None

七、現に保有し又は就こうとする財閥、制限、從屬又は關係會社における役員としての地位  
(一) 會社の名稱及び財閥系統(昭和二十年九月二日以降稱號變更があつた場合は舊稱號を含む)

該等事項を

(二) 財閥會社、制限會社、從屬會社又は關係會社の區分(財閥會社の場合には更に直系、準直系又は傍系の區分)

該等事項を

(三) 地位

該等事項を

(四) 就任の豫定日

該等事項を

八、前項の他本人の保有するすべての身分及び職業

合名會社 渡辺藤吉本店代表社員、渡辺イサ自動車販賣株式會社社長

九、財閥としての指定者との親族關係

(一) 關係の有無及び有りとなればその詳細(財閥同籍者との親族關係を含む)

該等事項を

(二) 指定者が指定された日において指定者と同一戸籍内にあつたことの有無

該等事項を





又、持株率

本人株式會社渡辺鐵工所取締役社長に就任の時(大正八年十月)

資本金百五十万円  
渡辺 藤吉 七〇〇〇株 持株率 二五%

渡辺 福雄 三〇〇〇株 〃 一〇%

本人九州龍行機株式會社取締役社長に就任の時(昭和八年十月)

住友會社株式會社社長  
信託 福山善次郎 二四、〇五〇株 持株率 三六%

本人株式會社大乃洗製作用所監査役に就任の時(昭和十二年十月)

株式會社渡辺鐵工所  
社長 渡辺 福雄 四、〇〇〇株 六六%

本人九州兵器株式會社取締役社長に就任の時(昭和八年十月)

住友會社工業株式會社  
社長 長春 弘 一七、三九七株 四三、五%

本人大乃洗航空機株式會社監査役に就任の時(昭和十八年十月)

住友會社工業株式會社  
社長 長春 弘 一〇、〇〇〇株 四一%

九州龍行機株式會社  
社長 渡辺 福雄 七、〇〇〇株 二〇%

本人筑紫工業株式會社取締役社長に就任の時(昭和三年十月)

持株會社整理委員會 二六、一六〇株 四四%

本人九州鐵工株式會社取締役社長に就任の時(昭和三年十月)

扶桑會社工業株式會社  
社長 柳沢 七郎 一七、四一七株 四四%

本人大乃洗工業株式會社監査役に就任の時(昭和三年十月)

持株會社整理委員會 一〇、〇〇〇株 四三%

筑紫工業株式會社  
社長 渡辺 福雄 七、〇〇〇株 三〇%

(2) 本人が勤務した期間における他の役員の名、地位、就任退任年月日

氏名	地位	就任年月日	退任年月日
渡辺 福雄	専務取締役	大正八年三月三十日	現任
鬼島 善四郎	取締役社長	昭和七年六月十五日	昭和九年十二月一日
三嶋 藤太	取締役	大正八年三月三十日	昭和十三年六月三十日
渡辺 綱三郎	監査役	昭和七年六月三十日	現任
藤 一雄	取締役	大正十年十二月十五日	昭和九年十月十九日
岩崎 元次郎	取締役	大正十一年六月三十日	昭和八年九月八日
岸井 孝一	取締役	大正十五年六月三十日	昭和十年六月二十日
井口 良吉	取締役	昭和四年十二月十六日	昭和十五年十二月十五日
林 良吉	取締役	昭和九年六月三十日	昭和十五年六月二十日
小川 貞道	専務取締役	昭和十年六月二十九日	昭和十八年九月八日
渡辺 良一	取締役	昭和十年六月二十九日	昭和十二年十二月十五日
馬場 武一	監査役	昭和十年六月二十九日	昭和十二年十月十一日
中川 貞治	監査役	昭和十三年七月五日	昭和十三年七月七日
南里 俊秀	取締役	昭和十三年七月五日	昭和十三年七月十五日
田口 卯吉	取締役	昭和十五年六月二十日	昭和十八年九月八日
佐々木 庄司	取締役	昭和十五年一月一日	昭和十五年五月十六日
小塚 三郎	取締役	昭和十八年十一月一日	昭和十八年九月八日
大本 順平	取締役	昭和十四年六月三十日	昭和十八年九月八日
山本 順平	取締役	昭和十六年六月三十日	昭和十八年九月八日
加藤 研吉	専務取締役	昭和十六年十一月十七日	昭和十八年九月八日
山田 道弘	取締役	昭和十六年十一月十七日	昭和十八年九月八日
尾藤 研吉	取締役	昭和十七年十月一日	昭和十八年九月八日
山成 研吉	取締役	昭和十七年十月一日	昭和十八年九月八日
渡辺 民次	取締役	昭和十九年五月十五日	昭和十八年八月二十日
井上 四郎	取締役	昭和十九年五月十五日	昭和十八年九月八日





Date of employment and retirement      Name of company or organization where job served      Status of the position (including position as ordinary personnel)      Duties and powers (in detail)      Substance of business of organization or company where you served and its location

Apr. 1919-- Dec. 1932	Watanabe Iron Works Co., Ltd.,	President		Manufacturing of Mining Machine 2-chome, Chiyomachi Fukuoka
Apr. 1934-- May 1939	Tsingtao Salts Production Co.,	Auditor		Salt Production Tsingtao
Apr. 1934-- May 1936	Nippon Electric Shmel Co., Ltd.,	Director		Manufacturing of Iron Enamel-led goods Hinode-machi Fukuoka
Apr. 1937--	Hakata Chamber of Commerce	Member		Nishi Naka su-machi Fukuoka
Apr. 1938-- Apr. 1940	Hakata Chamber of Commerce	Asst.-Chief		
Apr. 1939-- Apr. 1940	All Japan Steel Wholeseller Association	Committee		Distribution of steel in Kyushu Dist. Kayaba-cho, Nipponbashi-Tokyo
Apr. 1936	Watanabe Tokichi Co.,	Representative		Sale of steel and Cement. Kami Nishi-machi, Fukuoka.
Apr. 1932	Watanabe Iron Works Co., Ltd.,	Director		Zasshonokuma Fukuoka
Apr. 1943-- Apr. 1947	Kyushu Aeroplane Manufacturing Co.,	Director		Manufacturing Plane body. Zasshonokuma Fukuoka
Apr. 1943-- Apr. 1947	Kyushu Munition Co., Ltd.	Director		Manufacturing of Munition Zasshonokuma Fukuoka
Apr. 1937-- Apr. 1947	Tachibana Machine Manufacturing Co. Ltd.,	Auditor		Manufacturing repair of army aeroplane Tachibana Asakura-gun Fukuoka
Apr. 1944-- Apr. 1947	Kyushu Distribution of Glass Association	Director		Distribution of Glass 40 Yuki-machi Fukuoka
Dec. 1946	Watanabe Isuzu Automobile Sales Co., Ltd.,	President		Sales of Automobile. 13 Kami Nishi-machi, Fukuoka
Apr. 1947-- Sept 1947	Kyushu Construction Pumber Co.,	Director		Sales for Lumber. Kami Koyama-cho Fukuoka

Name and stock-holding percentage of stock-holders owning 10 per cent or more of the total stock of the company at the time of my assumption and retirement of President of the Watanabe Iron Works Co., Ltd. (March 1919)

Name	Stock	Stock-holding rate.
WATANABE TOKICHI	7,000	23%
WATANABE FUJIO	3,000	10%

Name and stock-holding percentage of stock-holders owning 10 per cent or more of the total stock of the company at the time of my assumption of Director of the Kyushu Aeroplane Manufacturing Co., Ltd. (Oct. 1945)

Name	Stock	Stock-holding rate.
The Sumitomo Trust Co., Ltd., FUKUYAMA ZENJIRO - President	214,050	36%

Name and stock-holding percentage of stock-holders owning 10 per cent or more of the total stock of the company at the time of my assumption of Auditor of



Name and stock-holding percentage of stock-holders owning 10 per cent or more of the total stock of the company at the time of my assumption and retirement of President of the Watanabe Iron Works Co., Ltd. (March 1919)

WATANABE TOKICHI	Stock	7,000	23%
WATANABE FUKUO	Stock	3,000	10%

Name and stock-holding percentage of stock-holders owning 10 per cent or more of the total stock of the company at the time of my assumption of Director of the Kyushu Aeroplane Manufacturing Co., Ltd. (Oct. 1943)

The Sumitomo Trust Co., Ltd.,	Stock	214,050	36%
FUKUYAMA ZENJIRO - President			

Name and stock-holding percentage of stock-holders owning 10 per cent or more of the total stock of the company at the time of my assumption of Auditor of the Teichiarai Machine Manufacturing Co., Ltd., (Dec. 1937)

The Watanabe Iron Works Co., Ltd.,	Stock	4,000	66%
WATANABE FUKUO - President			

Name and stock-holding percentage of stock-holders owning 10 per cent or more of the total stock of the company at the time of my assumption of Director of the Kyushu Munition Co., Ltd., (Oct. 1943)

The Sumitomo Metal Industrial Co., Ltd.,	Stock	173,974	43.5%
KASUGA HIROSHI - President			

Name and stock-holding percentage of stock-holders owning 10 per cent or more of the total stock of the company at the time of my assumption of Auditor of the Teichiarai Aeroplane Manufacturing Co., Ltd., (Oct. 1943)

The Sumitomo Metal Industrial Co., Ltd.,	Stock	100,000	41%
KASUGA HIROSHI - President			

Name and stock-holding percentage of stock-holders owning 10 per cent or more of the total stock of the company at the time of my retirement of Director of the Chikushi Industrial Co., Ltd., (Oct. 1943)

The Stock-holding Co., Re-Adjustment Committee	Stock	261,160	44%
--	-------	---------	-----

Name and stock-holding percentage of stock-holders owning 10 per cent or more of the total stock of the company at the time of my retirement of Director of the Kyushu Iron Works Co., Ltd., (Dec. 1947)

The Fuso Metal Industrial Co., Ltd.,	Stock	174,107	44%
YANAGIZAWA HICHIRO - President			

Name and stock-holding percentage of stock-holders owning 10 per cent or more of the total stock of the company at the time of my retirement of Auditor of the Teichiarai Industrial Co., Ltd., (Oct. 1947)

The Stock-holding Co., Re-Adjustment Committee	Stock	100,000	42%
The Chikushi Industrial Co., Ltd.,	Stock	72,000	30%
WATANABE FUKUO - President			

**Name, position and dates of appointment and retirement of other officials**

The Chikushi Industrial Co., Ltd.

Name	Position	Date of Assumption	Date of Retirement	Note
Watanabe Fukuo	Mang.-Director	30 Mar. 1919		Present
Watanabe Fukuo	President	13 June 1932		
Washima Tota	Director	30 Mar. 1919	30 June 1938	Present
Kojima Zenshiro	Auditor	30 Apr. 1919	1 Dec. 1934	
Watanabe Tsumasaburo	Director	30 June 1912	21 June 1935	Present
Kishii Koichi	Director	26 Dec. 1929	25 Dec. 1938	
Iguchi Hiroshi	Per'm-Director	30 June 1934	29 June 1936	Present
Hayashi Gyokichi	Auditor	7 Mar. 1920	29 June 1936	
Ogawa Teido	Director	25 Dec. 1937	28 Sept 1943	Present
Watanabe Yoshitane	Per'm-Director	30 June 1940	15 Dec. 1938	
Daba Bulochi	Auditor	29 June 1936	11 Oct. 1947	Present
Kakagawaji Teiji	Auditor	30 June 1936	17 Dec. 1937	
Kanri Toshihide	Director	25 Dec. 1937	26 Mar. 1945	Present
	Director	26 Mar. 1945	15 Mar. 1946	
Toguchi Ekiichi	Per'm-Director	26 Dec. 1938	28 Sept 1945	Present
	Director	30 June 1940		
Sasaki Shoji	Per'm-Director	1 Jan. 1940	26 Mar. 1945	Present
Koya Hisashi	Per'm-Director	1 Oct. 1943	17 Nov. 1945	
Otsuka Saburo	Auditor	30 Mar. 1945	28 Sept 1945	Present
	Director	30 June 1939	8 June 1945	
Yamamoto Junpei	Director	30 June 1941	17 Mar. 1945	Present
	Director	17 Nov. 1941		
Yamada Michihiro	Per'm-Director	25 Nov. 1941	22 Sept 1945	Present
Kato Katsuo	Vice-President	1 Oct. 1943	22 Sept 1945	
Ozaki Kenichi	Director	1 Oct. 1943	20 Aug. 1946	Present
Yameneri Sakuji	Director	1 Oct. 1943		
Watanabe Tamio	Mang.-Director	25 May 1944	22 Sept 1945	Present
Inouye Yoshiro	Director	25 May 1944		
	Director	25 May 1944	22 Sept 1945	Present
	Director	31 May 1947		
	Director	31 May 1947		Present
	Director	31 May 1947		

Name, position and dates of appointment and retirement of other officials of the company during the period when you served.

The Chikushi Industrial Co., Ltd.

Name	Position	Date of Assumption	Date of Retirement	Note
Watanabe Fukuo	Man'g.-Director	30 Mar. 1919		
Watanabe Fukuo	President	13 June 1932		Present
Wishima Fota	Director	30 Mar. 1919	30 June 1938	
Kojima Zenshiro	Director	30 June 1938	1 Dec. 1934	Present
Watanabe Tamasaburo	Auditor	30 June 1912	21 June 1935	
Kishii Koiichi	Director	26 Dec. 1929		
Igauchi Hiroaki	Per'm.-Director	30 June 1934	25 Dec. 1938	
Igauchi Hiroaki	Auditor	7 Mar. 1920	29 June 1936	
Igauchi Hiroaki	Director	9 June 1936		
Hayashi Ryokichi	Director	25 Dec. 1937		
Hayashi Ryokichi	Per'm.-Director	30 June 1940	28 Sept 1943	
Hayashi Ryokichi	Man'g.-Director	29 June 1936	15 Dec. 1938	
Ogawa Teido	Director	29 June 1936	11 Oct. 1947	
Watanabe Yoshitane	Auditor	29 June 1936	17 Dec. 1937	
Daba Bunichi	Auditor	30 June 1936	26 Mar. 1945	
Kakagawaji Teiji	Auditor	25 Dec. 1937	15 Mar. 1946	
Kawri Toshihide	Director	26 Mar. 1945		
Kawri Toshihide	Director	26 Dec. 1938	28 Sept 1943	
Kawri Toshihide	Per'm.-Director	30 June 1940		
Tanuchi Ukiichi	Director	26 Dec. 1938		
Tanuchi Ukiichi	Per'm.-Director	1 Jan. 1940	26 Mar. 1945	
Tanuchi Ukiichi	Man'g.-Director	1 Oct. 1943	17 Nov. 1945	
Sasaki Shoji	Auditor	26 Mar. 1945	28 Sept 1945	
Koya Hisashi	Director	30 June 1939	8 June 1945	
Otsuka Saburo	Director	30 June 1941	17 Mar. 1945	
Yamamoto Junpei	Director	17 Nov. 1941		
Yamamoto Junpei	Per'm.-Director	25 Nov. 1941		
Yamamoto Junpei	Per'm.-Director	1 Oct. 1943	22 Sept 1945	
Yamada Waihihiro	Vice-President	1 Oct. 1943	22 Sept 1945	Present
Kato Katsuo	Director	1 Oct. 1943	20 Aug. 1946	
Osaki Kenichi	Director	1 Oct. 1943		
Osaki Kenichi	Man'g.-Director	25 May 1944	22 Sept 1945	Present
Yamaguchi Saburo	Director	25 May 1944		
Watanabe Yasuo	Director	31 May 1947		Present
Inouye Yoshiro	Director	31 May 1947		Present

The Kyushu Iron Works Co., Ltd.

Name	Position	Date of Assumption	Date of Retirement	Note
Watanabe Fukuo	President	1 Oct. 1943		
Hayashi Ryokichi	Man'g.-Director	1 Aug. 1943	26 June 1947	Present
Hayashi Ryokichi	Director	26 June 1947		Present
Kawri Toshihide	Man'g.-Director	1 Oct. 1943	10 Sept 1945	
Sasaki Shoji	Director	1 Oct. 1943	10 Sept 1945	
Kanata Kishiye	Director	1 Oct. 1943	29 Nov. 1945	
Hirooka Toshiyuki	Director	1 Oct. 1943		
Kato Katsuo	Director	26 July 1946		
Fujihiro Toshiro	Man'g.-Director	26 June 1947		
Fujihiro Toshiro	Director	30 Mar. 1947		
Yamanouchi Hideo	Director	30 Mar. 1947		
Nakagawaji Teiji	Auditor	1 Oct. 1943	15 Mar. 1946	
To Kazuo	Auditor	1 Oct. 1943		
Watanabe Kyuichi	Auditor	1 Oct. 1943	6 Nov. 1947	

The Techiara Industrial Co., Ltd.,

Name	Position	Date of Assumption	Date of Retirement	Note
Watanabe Fukuo	President	28 Sept 1945	28 Sept 1945	
Watanabe Fukuo	Chief of Man'g. Committee	1 Oct. 1943	Nov. 1947	
Hayama Tutomu	Per'm.-Director	29 Dec. 1937	12 Aug. 1939	
Tada Issao	Director	29 Dec. 1937	26 May 1944	
Oyabu Noriji	Director	29 Dec. 1937	15 Oct. 1945	
Kanayama Jyoji	Man'g.-Director	12 Aug. 1928	24 Mar. 1945	
Kanayama Jyoji	Per'm.-Director	12 Aug. 1928	31 Oct. 1940	
Kashi Tutomu	Auditor	20 May 1940		Present
Suyama Seiichi	Per'm.-Director	31 Oct. 1940	30 Mar. 1942	
Teramoto Tadao	Per'm.-Director	30 Oct. 1945	30 Nov. 1945	
Minami Tenta	Per'm.-Director	30 Oct. 1945	30 Nov. 1945	
Nakatsuki Tsurayuki	Director	30 Oct. 1945	14 Sept 1945	
Kondo Gichi	Director	26 May 1944	15 Oct. 1945	
Yamamoto Eichi	President	20 June 1945	3 June 1947	
Urahe Tamotsu	Man'g.-Director	15 Mar. 1945		
Yagashira Kuneyoshi	Director	30 Nov. 1945		Present
Suyama Seiichi	Man'g.-Director	30 June 1947		Present
Yamada Kiroku	Director	30 June 1947		Present
Tanimoto Tadao	Director	1 Nov. 1947		Present



11. At the time of your assumption of office as official, whether or not the arrangement that the previous approval be obtained from the Zaibatsu or the direct Zaibatsu affiliate regarding assumption of the position of official existed between the Zaibatsu company where you served and the Zaibatsu or the direct Zaibatsu affiliates.

a. Whether or not the arrangement existed in writing.

None

b. Details of circumstances under which you assumed the position of official; particularly whether or not the Zaibatsu or the direct Zaibatsu affiliate was concerned in approving your assumption of office.

In March 1919, at the time of the case of changing the organization of Watanabe Iron Works Co., Ltd., an undertaking of the Watanabe's, to a joint stock, I was installed to be the President as the representative of the Watanabe's. But in those days, Fukuo Watanabe, a managing director had been engaging in practical business, in June 1933 I transferred the position of the President to him and took office as an ordinary director.

Being ranked among the directors still after the renaming to the Kyushu Aeroplane Manufacturing Co., Ltd., from former Watanabe Iron Works Co., Ltd., I resigned the post in September 1943 owing to the effectuation of anti-monopoly bill.

There is no fact that the Sumitomo Zaibatsu was concerned in approving of my assumption of office.

十一、本人の役員就任當時その勤務した財閥会社と財閥又は財閥直系会社との間に役員としての就任についての事前承認を必要とする旨の取極の有無

(一) 明文の取極の有無

該當事項なし

(二) 本人の役員としての就任の事情の詳細、特にその就任につき財閥又は財閥直系会社が関與した事実の有無

渡邊一水の本業として経営して来た鉄工所を大正八年五月株式  
會社組織に改め、同年八月渡邊一水が資本を代表して社長に就任し  
実務は渡邊一水が兼務して居り、昭和七年六月社長を渡邊  
福雄に譲り、同取締役として昭和十一年十月九州飛行機株式會社  
改組の後、其の取締役役に列して居たが昭和二十三年十月独立  
禁止法の関係で辞任した事も其の間仕方の関係からして事実上あり

Page 6

12. Date **5 February 1948**

13. I hereby certify that entries made in this questionnaire are true and complete. I further add that I understand that entries false or lacking full and complete disclosure on relevant or material matters in this questionnaire will subject me to penalty in accordance with the provisions of Article 31 of the Law for Termination of the Zaibatsu Family Control.

Signature

*Tokichi Watanabe*

45

第六頁

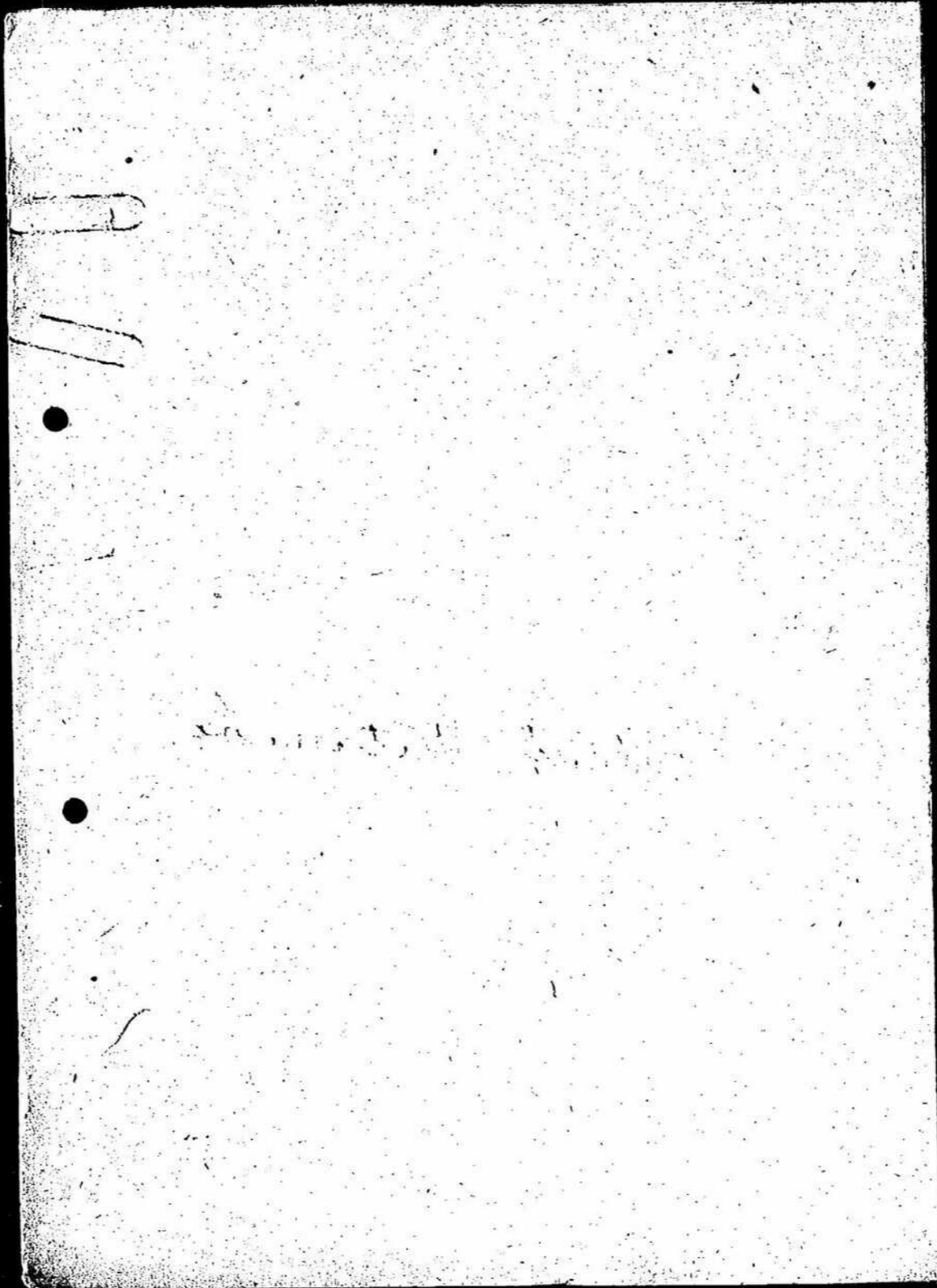
十二 本調査書作成年月日

昭和二十五年二月五日

「この調査表の記載は眞實であり且つ完全であることを確言する。又私はこの調査表の重要な事項について虚偽又は事實をかくした記載があるときは財閥同族支配力排除法第三十一條の規定により處罰せられることを諒承してをる旨申し添える」

署名

*渡辺 辰吉*  

昭和二十三年二月五日

愛媛縣新居濱市參拾壹番地ノ九  
四國機械工業株式會社  
電話新居濱一長五八〇三七番  
現價電話附(父)三五四七

住友 昭和二十三年二月五日

德島市上佐古町十五丁目十五番地

德島機械工業株式會社

專務取締役 早川幸市

財閥同族支配力排除法ヲ八條ヲ二項及び四項並に同法施行  
規則ヲ四條ノ規定により專務取締役ノ職に留り特別良理人  
として整備計画ノ作製提出后解散認可シテは精算人ノ就任  
するニとを御承認被成下度此段理由書及び個人調査書相  
添え申請します

女閣總理大臣片山哲致

裏面白紙

昭和 年 月 日

申請理由書

一 徳島桜林工業株式会社は昭和二十年七月戦災に罹り  
 工場施設の殆んど全部を焼失し昭和二十一年戦時補償  
 特別税のため経営不可能に陥り昨昭和二十二年一月十日  
 工場を閉鎖休業解散すべく目下整理中である

二 本社は特別経理會社として目下整備計画作製中  
 なるが解散を豫定して固定財産其他の処分整理中で  
 近く其の計画書を當局に提出の見込である。而して特別  
 管理人は会社側から一人、債権者側から一人の計二人のみ  
 で本人は会社側選出で其の事務に従事してゐる

三 當社は従来も取り締役一人制で本人以外に常務の  
 役員なく整備計画作製には余人を以て換へ難き故

愛媛縣新居濱市手拾壹番地ノ九

四國機械工業株式會社

電話新居濱(長登)〇三七四  
發信電報(又)三五七

裏面白紙



第 号  
昭和 年 月 日

愛媛縣新居濱市 參拾壹番地ノ九

四國機械工業株式會社

電話新居濱 (長) 五八〇・三七  
電話 〇三  
傳真 〇三

解散手續完了迄専務取締役の職に留任し且解散  
認可の上は精算人に就任して精算を完了し其の責任  
を果すべきであるから右申請します故御審査の上何卒  
御承認賜り度此段御願申上ります  
以上

署名 早川 

裏面白紙

昭和 年 月 日

愛媛縣新居濱市 參拾壹番地ノ九

四國機械工業株式會社

電話新居濱 (長五八〇・三五七) 發信電略 (又二七)

### 個人調査書

一 姓名	早川幸子
二 従来使用し又は一般に通用した他の名	無し
三 生年月日	明治二十八年十月十八日
四 出生地	福井縣遠敷郡知三村
五 現住所	徳島市上助任町字三本松三百七十四番地 (電話なし)
六 本籍地	福井縣遠敷郡知三村三重才三子四番地
七 現に保有し又は就らうとする後屬会社に於ける役員としての地位	

裏面白紙

昭和 年 月 日

愛媛縣新居濱市 參拾壹番地ノ九

四國機械工業株式會社

電話新居濱 (長五八〇三七番)  
 發價 電 報 (文ニ三五七)

(一) 會社の名稱	德島機械工業株式會社		
全系統	住友系		
(二) 從屬會社	(四國機械工業株式會社の子會社)		
(三) 現に保有する地位	專務取締役 (代表取締役)		
	(特別經理會社特別代理人)		
就こころとする地位	解散認可の上は精算人		
八前項の外本人の保有するすべての身分及び職業	無し		
四國機械工業株式會社 監査役			
九財閥としての指定者との親族關係	無し		
十職業の履歷			
就職及退	會社団体等	地位(職負 たる坊人を含む)	職務内容
職の日附	の名稱		會社団体等の 事項内容及 所在地

裏面白紙

昭和六年 號 月 日

愛媛縣新居濱市二番拾壹番地ノ九

四國機械工業株式會社

電話新居濱 (長五八〇七番) 發價電略 (長五八三三七番)

昭和大二〇	住友別子工業株式會社 新居濱製作所	製作課課長 兼機械係	技術的調査 及製作課	諸機械製造 新居濱市
九二二	住友機械工業株式會社	製造部 研究係長	技術的研究 指導	全右
二二二	全右	全研究課長	全右	全右
一五二	全右	研究部長	設計及研究指導	全右
一八七	全右	技術部長	全右	全右
一九五	全右	技師長	往屬会社事項	全右
一九九	全右	參事	業務監査	全右
二二四	四國(旧住友) 機械工業株式會社	監査役	全右	全右
一九九	德島機械工業株式會社	專務取締役	会社代表役員	德島市 機械及部局 製造所管理

裏面白紙

第 號  
昭和 年 月 日

愛媛縣新居濱市乙參拾壹番地ノ九

四國機械工業株式會社

電話新居濱 (長) 五八〇・三七香  
發價 電 略 (長) 五八〇・三七香

十一、本人の役員就任につきその勤務した財閥直系会社との間に役員としての就任について其の事前了承を必要とする旨の取極の有無

(一) 明文 なし

(三) 本人の役員としての就任の事情の詳細特にその就任につき財閥直系会社が関與した事実

徳島市に徳島機械工業株式會社をその仔会社として設置するに際しその経営責任担当者として爪遣せられたものである

十二、本調査書制作年月日 昭和二十三年二月五日

十三、私はこの調査表の記載が眞実であり且つ完全であることを確言する。又私はこの調査表の重要な事項について

裏面白紙

第 號  
昭和 年 月 日

愛媛縣新居濱市乙參拾壹番地ノ九

四國機械工業株式會社

電話新居濱 (長) 五八〇・七  
愛媛電 三五四  
三七

虚偽の又は事實をかくした記載があるときは欺瞞同族株式  
配力排除法第三十條の規定により処罰せらるることを諒察  
して居る旨を申し添える

以上

署名 早川 幸一

裏面白紙

PERSONAL      QUESTIONS

1. Name: TACHIBANA YASUAKI
2. Other names which you have used or by which you have been known (alias or pen name):  
None
3. Date of birth: Nov. 13 1895
4. Place of birth: Chirahara, Jiyugun, Fukuiken Prefecture
5. Present address: No. 374 Sanbonmatsu, Kasaiyato-machi  
Tokushima city
6. Permanent address: 4. Go. 15 Chirahara, Sic, Jiyugun  
Fukuiken Prefecture
7. Position of official in company which you hold or which you are under consideration:
  - (1) Name of company: Tokushima Aikai Dogyo K.K.  
Belonging to Suitoso Saibatsu
  - (2) Subsidiary to the Shikoku machinery co. Ltd.
  - (3) Present position: Managing director and  
Special administrator as special finance corp.  
Position expected: Liquidator, when the company is  
approved by the authority to go into liquidation
8. All positions other than above mentioned:  
Auditor of the Shikoku machinery Co. Ltd.
9. Family relationship with the persons designated as Saibatsu  
None

裏  
面  
白  
紙

10. Chronological record of profession and employment.

Date of employment and retirement	Name of company	Status of the position	Duties and powers	Substance of business of comp. and its location
Feb. 20 1931	The Daishu Mining Co.	Head of investigation part	engineering investigation	Manufacturing of machineries
Nov. 1 1934	The Sumitomo Machinery Co.	Head of Research Sect.	Engineering research	Wihama city
Jan. 1 1937	ditto	Head of Research Dept.	Leading of the sect.	ditto
Jan. 11 1940	ditto	Chief head of research Dept.	Leading of the dept.	ditto
July 1 1943	ditto	Chief head of Engineering Dept.	Leading of the dept.	ditto
May 5 1944	ditto	Chief engineer	Leading and supervision of engineering affairs	ditto
Sept. 1 1944	ditto	Councillor		
xi Apr. 30 1947	Shikoku (former Sumitomo) Machinery Co. Ltd.	Auditor	Inspecting of business	ditto
Sept. 1 1944	Tokushima Mikai Kogyo K.K.	Managing director	Managing of the organization	Manufacturing of machineries of Tokushima city

11. Whether or not the arrangement that the previous approval be obtained from the direct zaibatsu affiliate regarding assumption of the position of the director existed betw. them

- (1) No arrangement in writing between them
- (2) Details of circumstances when I assumed the position of director. When the Tokushima Mikai Kogyo K.K. was established in Tokushima city as a subsidiary of the Sumitomo Machinery Co. Ltd. I was appointed as the managing director of the organization, and responsible to

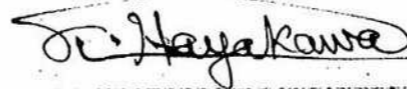


manage the business of the company, as the representative of  
another company.

12. Date this questioner naive being filled: Feb. 5 1948

13. I hereby certify that entries made in this questionnaire are  
true and complete and further that I fully understand that  
entries false or lacking full and complete disclosure in re-  
levant or material matters in this questionnaire will subject  
me to penalty in accordance with the provisions of articles  
31 of the law for Termination of the Zaibatsu Family Control.

signature



( Koichi Hayakawa )

裏面白紙

昭和二十三年三月五日

愛媛縣新居濱市乙參拾壹番地ノ九  
四國機械工業株式會社  
電話新居濱(長五八〇三七番)  
電話四國(長五八〇三五番)

佳友

昭和三十二年三月五日  
德島市佐古町十五丁目十五番地

副室

德島機械工業株式會社

專務取締役 早川幸市

263

受付

財閥同族支配力排除法を人件や二項及びその事項並に同法施行規則を四條の規程により專務取締役の職に留り特別代理人として整備計画の立案提出を解散認可には精算人に就任することを御承認被下度此致理由書及び個人調査書相添え申請いたします

女岡総理大臣庄山哲殿

裏面白紙

愛媛縣新居濱市 參拾壹番地ノ九

四國機械工業株式會社

電話新居濱 (長重) 〇七五八  
發信電略 (長重) 〇三五七

第 號  
昭和 年 月 日

申請理由書

一 德島機械工業株式會社は昭和二十年七月戰火に罹り工場施設が殆んど全部を焼失し昭和二十一年戰時補償特別税のため経営不可能に陥り昨昭和二十二年一月十日工場を閉鎖休業解散すべく目下整理中である

二 本社は特別經理會社として目下整備計画作製中であるが解散を豫定して固定財産其他の処分整理中であるが計画書を當局に提出の見込である 而して特別經理人は會社側から一人 債權者側から一人の計二人のみであるが本人は會社側で其の事務に従事してある

三 當社は従来も役を取締役一人制で本人以外に常務の役員なく整備計画作製には余人を以て換へ難き故

裏面白紙

第 號  
昭和 年 月 日

愛媛縣新居濱市之參拾壹番地ノ九

四國機械工業株式會社

電話新居濱 (長五八・三七番)  
愛媛縣新居濱 (長五八・三七番)

解散手續完了返事務取扱後職に留任し同解散  
認可には精算に入就任して精算を完了し其の責任  
を果すべきであるから右申請します故御審査の上何卒  
御承認賜り度此段御頼由上ります  
以上

署名 早川 〆

裏面白紙

第 號  
昭和 年 月 日

愛媛縣新居濱市之參拾壹番地ノ九

四國機械工業株式會社

電話新居濱 (長) 五八〇七  
電話新居濱 (長) 五八〇七  
電話新居濱 (長) 五八〇七

個人調査書

一 姓名	早川 幸子
二 従来使用ノ又は一般に通用シタ他ノ名	無し
三 生年月日	明治二十八年十月十八日
四 出生地	福井縣遠敷郡知三村
五 現住所	愛媛市上助住町字三本松三百七十四番地 (電話なし)
六 本籍地	福井縣遠敷郡知三村三重才十三号四番地
七 現任保身ノ地位	就緒トナル迄屬會社ニ於ケル役員としてリ

裏面白紙



昭和 年 月 日

愛媛縣新居濱市、參拾壹番地ノ九

四國機械工業株式會社

電話新居濱 (長) 五八〇七番  
 愛媛縣新居濱市 (長) 五八〇七番  
 電話 (二) 三五四番

昭和六二〇	住友別子鑛業(株)	製小課調査係長	技術的調査	諸機械製造
	新居濱製作所	兼機械係	又製作課	愛媛縣新居濱市
九二二	住友機械工業(株)	製小課係長	技術的研究	全右
二二二	全右	研究係長	技術研究	全右
五二二	全右	研究部長	指導	全右
八七一	全右	技術部長	設計及研究指導	全右
九五五	全右	技師長	全右	全右
九九一	全右	參事	後援會理事	全右
二四三〇	四國(旧住友)機械工業(株)	監査役	業務監査	全右
九九一	德島機械工業株式會社	専務取締役	全社代表役員	德島市

裏面白紙

第 年 月 日

愛媛縣新居濱市参拾壹番地ノ九

四國機械工業株式會社

電話新居濱(長)五八〇・三七四  
電話新居濱(長)五八〇・三五四

十一、本人の役員就任につきその職務に於て財閥直系会社との間に役員としての就任に於て其の事前了承を必要とする旨の取極の有無

三、明文 なし

三、本人の役員としての就任の事情の詳細特にその就任につき財閥直系会社が関與した事実、徳島市に徳島機械工業株式會社をその仔会社として設置するに際しその経営責任担者として爪遣

十一、本調査書作成年月日 昭和二十三年二月五日  
十二、私はこの調査表の記載が眞実であり且つ完全であること  
十三、私はこの調査表の重要な事項について

裏面白紙



昭和 年 月 日

愛媛縣新居濱市乙參拾壹番地ノ九

四國機械工業株式會社

電話新居濱(長室)〇三七  
發信電略(八)三五  
七四番

虚偽の又は事實をかゝした記載があるときは財閥同族又  
配力排除法第三十一條の規定により処罰せらるゝことを諒承  
して居る旨を申し添える

以上

署名

早川 義孝

Vertical lines for text entry, mostly blank.

裏面白紙

PERSONAL QUESTIONNAIRE

1. Name: 山崎 隆夫 YAMAZAKI RYOBU
2. Other names which you have used or by which you have been known (alias or pen name):  
None
3. Date of Birth: Nov. 13 1895.
4. Place of Birth: Chikura, Ooyama, Fukuoka Prefecture
5. Present address: No. 374 Gombomatsu, Kamisuketo-uchi  
Tokushima City
6. Permanent address: 4, No. 13 Chikura, Nio, Ooyama  
Fukuoka Prefecture
7. Position of official in company which you hold or which you see under consideration:  
(1) Name of company: Tokushima Eikai Kaogyo K.K.  
Belonging to Sumitomo Kaibatsu  
(2) Subsidiary to the Shikoku Machinery Co. Ltd.  
(3) Present position: Managing Director and  
Special Administrator as social finance comp.  
Position expected: Liquidator, when the company is  
approved by the authority to go into liquidation
8. All positions other than above mentioned:  
Auditor of the Shikoku Machinery Co. Ltd.
9. Family relationship with the persons designated as Kaibatsu  
None

裏  
面  
白  
紙

10. Chronological record of profession and employment.

Date of employment and retirement	Name of company	Status of the position	Duties and powers	Substance of business of comp. and its location
Feb. 29, 1931	The Otsushi Mining Co. Machinery dept.	head of investigation part	engineering investigation	Manufacturing of machineries
Nov. 1 1934	The Sumitomo Machinery Co.	head of Research Sect.	engineering research	Wihama city
Jan. 1 1937	ditto	head of Research Dept.	leading of the sect.	ditto
Jan. 11 1940	ditto	Chief head of Research Dept.	leading of the dept.	ditto
July 1 1943	ditto	Chief head of Engineering Dept.	leading of the dept.	ditto
May 5 1944	ditto	Chief engineer	leading and supervision of engineering affairs	ditto
Sept. 1 1944	ditto	Councillar		ditto
Apr. 30 1947	Shikoku (former Sumitomo) Machinery Co. Ltd.	Auditor	Inspecting of business	ditto
Sept. 1 1944	Tokushima Kikai Kogyo K.K.	Managing director	managing of the organization	Manufacturing of machineries Tokushima city

11. Whether or not the arrangement that the previous approval be obtained from the direct Gaibatsu affiliate regarding assumption of the position of the director existed betw. them

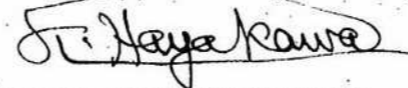
- (1) No arrangement in writing between them
- (2) Details of circumstances when I assumed the position of director: When the Tokushima Kikai Kogyoo K.K. was established in Tokushima city as a subsidiary of the Sumitomo Machinery Co. Ltd. I was appointed as the managing director of the organization, and responsible to

manage the business of the company, as the representative of  
another company.

12. Date this questionnaire being filled: Feb. 5 1948

13. I hereby certify that entries made in this questionnaire are  
true and complete and further that I fully understand that  
entries false or lacking full and complete disclosure in re-  
levant or material matters in this questionnaire will subject  
me to penalty in accordance with the provisions of articles  
31 of the Law for Termination of the Zaibatsu Family Control.

Signature



( Koichi Hayakawa )

裏  
面  
白  
紙

363

佳友

副

PROBABLE      QUESTIONS

1. Name: KAWAUCHI HAYAKAWA
2. Other names which you have used or by which you have been known (alias or pen name):  
None
3. Date of birth: Nov. 18 1895
4. Place of birth: Chikuzawa, Miyazaki Prefecture
5. Present address: No. 374 Sambomatsu, Hamisuroto-machi  
TAKOHATA city
6. Permanent address: 4. No. 15 Chikuzawa, Mio, Miyazaki  
MURAKAWA Prefecture
7. Position of official in company which you hold or which you are under consideration:
  - (1) Name of company: Tokushima Eikai Kaogyo K.K.  
Belonging to Sumitomo zaibatsu
  - (2) Subsidiary to the Shikoku Machinery Co. Ltd.
  - (3) Present position: Managing director and  
Special administrator as special finance comp.  
Position expected: Liquidator, when the company is  
approved by the authority to go into liquidation
8. All positions other than above mentioned:  
Auditor of the Shikoku Machinery Co. Ltd.
9. Family relationship with the persons designated as zaibatsu  
None

裏面白紙

10. Chronological record of profession and employment.

Date of employment and retirement	Name of company	Status of the position	Duties and powers	Substance of business of comp. and its location
Feb. 29 1931	The Asahi Mining Co. Machinery Dept.	Head of Investigation part	Engineering investigation	Manufacturing of machineries
Nov. 1 1934	The Sumitomo Machinery Co.	Head of Research Dept.	Engineering research	Wakayama city
Jan. 1 1937	ditto	Head of Research Dept.	Leading of the sect.	ditto
Jan. 11 1940	ditto	Chief head of Research Dept.	Leading of the dept.	ditto
July 1 1943	ditto	Chief head of Engineering Dept.	Leading of the dept.	ditto
July 5 1944	ditto	Chief engineer	Leading and supervision of engineering affairs	ditto
Sept. 1 1944	ditto	Councillor		
Apr. 30 1947	Shikoku (former Sumitomo) Machinery Co. Ltd.	Auditor	Inspecting of business	ditto
Sept. 1 1944	Tokushima Kikai Kogyo K.K.	Managing Director	Managing of the organization	Manufacturing of machineries Tokushima city

11. Whether or not the arrangement that the previous approval be obtained from the direct Sائبatsu affiliate regarding assumption of the position of the director existed betw. them

(1) No arrangement in writing between them

(2) Details of circumstances when I assumed the position of Director: When the Tokushima Kikai Kogyo K.K. was established in Tokushima city as a subsidiary of the Sumitomo Machinery Co. Ltd. I was appointed as the managing director of the organization, and responsible to

manage the business of the company, as the representation of  
mother company.

12. Date this questionnaire being filled: Feb. 5 1948

13. I hereby certify that entries made in this questionnaire are  
true and complete and further that I fully understand that  
entries false or lacking full and complete disclosure in re-  
levant or material matters in this questionnaire will subject  
me to penalty in accordance with the provisions of articles  
51 of the Law for Termination of the Zaibatsu Family Control.

Signature

*Koichi Hayakawa*

( Koichi Hayakawa )

裏  
面  
白  
紙

事務局長

係

安田生命保原株及今此並重役青本等死七に  
伴小個人申請書(某等件某七條申請)取下の件  
先生命保或會社取簿収社長等別紙の通し並重役青  
本等以以行至至等三日死七了了七日戸籍簿在添  
付の上届出ありたにり標記個人申請書は取下のり  
仰言致

裏面白紙



昭和二十三年五月十四日



安田生命保険株式会社  
武内 浩一郎



内閣總理大臣 芦田 均 殿

安田生命保険株式会社元監査役青木亨殿は昭和二十三年三月五日死去致  
されましたのでお届け致します。

尚岡氏の在任期間は左の通りであります。  
自 昭和二十年十一月五日  
至 昭和二十一年九月二日

裏面白紙

千葉縣東房郡豐房村神餘九百貳拾八番地

千葉縣東房郡豐房村神餘九百貳拾八番地  
人青木文治郎前出明治元年五月廿七日没附人籍  
根岸明子上嫁明治七年五月廿七日没附人籍  
豐多摩郡井井村長井口泰吉没附同午之月廿日  
送付  
東房郡豐房村神餘九百貳拾八番地主人青木文治郎  
叔父分前出明治七年九月廿四日没附  
明子没附同治七年五月廿七日没附人籍  
日没附同治七年五月廿七日没附人籍  
川市没附同治七年五月廿七日没附人籍

千葉縣東房郡北條村八幡五町貳拾番地主人根岸和  
一郎長女昭和七年五月廿七日没附人籍  
六月廿四日入籍  
昭和七年九月廿四日夫身入分家三月廿三日入籍  
昭和七年五月廿七日夫身入分家三月廿三日入籍

千葉縣東房郡市原町八幡町神餘九百貳拾八番地  
死之別主入籍同治七年七月廿七日没附人籍  
昭和七年九月廿四日夫身入分家三月廿三日入籍

前 戶 主

青木文治郎  
子 明子  
父 青木文治郎  
母 明子

妻  
明子  
父 根岸和郎  
母 長女

長 男  
務  
父 青木文治郎  
母 明子  
出生 明治四十年九月八日

出生 昭和九年七月九日

戶籍謄抄本甲用紙

裏面由紙



財閥同族支配力排除云第六條ニヨル承認申請書

昭和二十三年二月五日

青木



安田  
747 内閣總理大臣  
片山 哲 殿



裏面白紙

私ハ昭和二十年十一月五日ヨリ昭和二十一年九月二日迄約十ヶ月  
安田生命保險株式會社ノ監査役ノ職ニアリマシタガ、左記ノ證據  
ノ通り財閥同族支配力排除法第六條第一項各號ニ該當スル事由ヲ  
總テ具備致シテ居リマスニ就テハ同法第六條第一項ニヨリ財閥關  
係役員ニ該當シナイ旨ノ御承認賜度申請申シ上ゲマス。  
尙同法第七條第一項各號ニ該當スル事由ヲモ總テ具備致シテ居リ  
マスノテ第七條第一項ニ基ク申請ヲ併セテ提出致シマス、御參照  
願ヒマス。

記

(一) 第六條第一項各號ニ該當スル事由

一 私ハ昭和二十年十一月五日同社ノ監査役ニ就任シタノデア  
リマスガ、之ヨリ先即チ別紙合名會社安田保善社ノ解体ニ  
關スル證明書ノ通り安田保善社ハ財閥解体ヲ決定シ且之ヲ

實行致シマシタノテ、安田生命保險株式會社ハ形式的ニモ  
實質的ニモ安田保善社ノ支配ニ屬シテナカッタコト。

一 私ノ同社監査役在職ノ期間ハ僅カニ十ヶ月ニ滿タズ且同社  
ハ私以外ニ常勤監査役ガ在職シテ居リマシタノテ、私ガ在  
職シタ當時監査役トシテ同社ノ業務ニ關與スル必要ガナク  
事實全ク業務ニ關係ヲ有シナカッタノデアリマス。

尙私ガ同社ニ就任シタ事情ハ全ク私ノ個人的關係デアリマ  
シテ即チ當時私ハ合名會社安田保善社ノ總務部長ノ職ニ在  
リマシタガ安田保善社ハ昭和二十年十月十五日理事會ニ於  
テ解体ヲ決議シ同月二十三日ノ社員總會ニ於テ之ヲ確認ス  
ルト共ニ更ニ安田財閥解体ニ關スル具體的措置ニ於テ安田  
保善社ノ機構縮少並ニ之ニ伴フ人員ノ整理ヲ内外ニ發表シ  
タノデアリマシテ、私モ亦早晚解職ノ運命ニアリ且私自身  
トシテモ率先シテ轉職スベキ地位ニ置カレテ居リマシテ、  
將來ノ生計ノ爲ニモ他ニ職ヲ求メ置ク必要ニ迫ラレテ居タ

裏面白紙

ノデアリマス。

當時安田生命保險株式會社へ戰後經營ノ一方對シテ生命保險ノ公益的性格ニ注目シ社業再建ヲ企圖スルトコロガアリマシテ此ノ方面ノ經驗者ヲ求メテ居ルモノノ様デアリマシタ。私へ東大文學部社會學科ヲ卒業シ安田保壽社入社以來二十年余ノ間施設課（公益事業ニ關スル施設並ニ調査研究）ノ課長或へ公益法人ノ理事トシテ相當ノ經驗ヲ有シテ居リマシタノデ、前記ノ如キ保壽社ノ狀況下ニ在リマシタ私ニ對シ全ク個人的ニ同社ヨリ監査役就任方ヲ依頼サレマシタ。私トシテハ此ノ事業ニ專念スルト云フ決意ハマダ有シテ居ナカツタノデアリマスガ、當時ノ狀況下ニ於テハ一應社務ヲ見習フト云フ輕イ意味テ就任スルコト、ナリマシタ。其ノ後安田保壽社ハ解散決議ニ基ク法的準備ヲ進メルト共ニ職員ノ整理ヲ行ヒ昭和二十一年九月清算人選任ノ過程ニ於テ聯合國最高司令官ヨリ財閥同族並ニ財閥主要役員

ノ清算人就任ヲ禁セラレマシタ。爾ニハ、當時ノ主要職員ハ夫々他ニ職ヲ得退職ガ確定シテ居リマシタノテ私以外ニ清算人トシテ適任者ガアリマセンデシタ。私トシテモサキニ安田生命他二社ニ職ヲ求メマシテ何レカニ將來ノ職ヲ決定スル直前デアリマシタガ同族ヲ除ク餘計ノ最高責任者トシテ個人的利益ヲ放棄致シ其ノ職責ヲ完フスル覺悟ヲ以テ凡テノ兼職ヲ辭シ清算人ニ就任シタ次第デアリマス。

裏面白紙



裏面白紙

財閥同族支配力排除法第七條ニヨル承認申請書

昭和二十三年二月五日

青木

安田

内閣總理大臣

片山哲殿

747

受 23.2.5. 付



裏面白紙



私ハ約十ヶ月（自昭和二十年十一月五日至昭和二十一年九月二日）  
安田生命保険株式會社ノ監査被ノ職ニ在リマシタコトニ關シマシテ  
財閥同族支配力排除法第六條第一項ニ該當スル事由ヲ認テ具備致シ  
マスコトハ別紙申請書ノ通りテアリマスガ更ニ左記ノ證據ニヨリ同  
法第七條第一項各號ノ事由ヲ認テ具備致シテ居リマスニ就テハ第七  
條第一項ニヨリ財閥關係役員ニ該當シナイ旨ノ御承認賜リ度申請申  
シ上ゲマス。

記

(二) 第七條第一項各號ニ就テ。

一 第一號ノ條件ヲ具備シマス。

ニ 合名會社安田保壽社ハ昭和二十年十月十六日財閥機構解体ヲ  
決定シ關係會社ニ對スル一切ノ統制權ヲ放棄セムコトヲ内外  
ニ發表且實行致シマシタ。隨ツテ私ノ就任當時安田生命保險

株式會社ハ既ニ安田保壽社ノ支配下ニナカッタコトハ明白テ  
アリマシテ、實質的ニモ形式的ニモ私ノ監査役就任ニ付テ安  
田保壽社ノ承認ヲ必要トスル取極ハ勿論ナク承認ヲ受ケタ事  
實モ全クアリマセン。

尚私ノ就任事情ニ就テハ法第六條ニ基ク申請書ノ説明ノ通り  
デアリマス。

三 第四號ノ條件ヲ具備致シマス。

以上

裏面白紙



Tokyo, February 8, 1948.

Mr. Tetsu Katayama,  
Prime Minister.

Sir,

Application for Approval under Article 7 of  
the Law for Termination of Zaibatsu Family Control.

I was holding the office of an Auditor of the Yasuda Life Insurance Company for about 10 months from November 5, 1945, to September 2, 1946.

However, as the following evidences show all the cases as prescribed in each item of Article 7, paragraph 1 of the above Law apply to me I file this application for your approval of the fact that I am not an appointee according to Article 7, paragraph 1 of the Law.

Respectfully submitted,

*Toru Aoki*

Enc. Particulars re application.

裏  
面  
白  
紙

Particulars re Application

1. I come under each item of Article 7, paragraph 1. of the Law concerned as stated below.

(1) I am not such person as enumerated herein.

(2) As the Yasuda Hozensha made it public on October 16, 1945, that it had decided to dissolve its Zaibatsu structure and to renounce its whole right to control the affiliated concerns and carried it out it is quite clear that when I assumed the position of the Yasuda Life Insurance Company this company was no longer under the control of the Yasuda Hozensha and that there existed no arrangement necessitating a previous approval of the Yasuda Hozensha for my installation, not only for form's sake, but also de facto. So that I obtained no approval. As to the circumstances under which I was installed they are fully explained in my application for your approval under Article 6 of the Law.

(3) I come under item 4.



NAME TORU AOKI

No. 747 Name of Company The Yasuda Life Insurance Co.

個人調査書

(記載上の一般的注意)

- 一、本調査書は、三通提出しなければならない。
- 二、調査書は、日本文及び英文で記入する。その場合、英文記載事項は對應頁の日本語に照應するものとする。日英兩文間に相違がある場合は、英文によるものとする。
- 三、記載事項は、横書(英文の場合は大文字活字體)で明確に記入しなければならない。
- 四、各記載事項は、空白のままにしないよう正確に且つ良心的に記入しなければならない。
- 五、各記載事項中該當事項のない場合は「該當しない」又は「該當事項なし」等の文句を用いて記入しなければならない。
- 六、記載すべき空欄に充分の餘白がない場合は、「補助紙を用い、「補助紙に続く」等の字句を記入して、いずれの記載欄の補助紙として用いたかを明かにしなければならない。
- 七、この調査書の重要な事項について虚偽の記載をし又は事實をかくした記載をした者は、財閥同族支配力排除法第三十一條の規定により處罰せられる。

いれこすのφ≡11 2/16 知てる

安田生命保險株式會社 第 號

氏名 青木 亨

Questionnaire

1. Name (In full).

TORU AOKI

2. Other names which you have used or by which you have been known, (alias or penname).

None.

3. Date of birth (age).

Jan. 12, 1902 (47 years old)

4. Place of birth (prefecture).

Chiba Prefecture.

5. Present address (in full) and telephone number.

1827 Yawata, Ichikawa, Chiba Prefecture.

Tel. 364 Kita-Yawata.

6. Permanent address (in full).

928 Kamiyo, Toyofusa-mura, Awa-Gun,

Chiba Prefecture.

個人調査書

一、姓名(振假名をつけること)

青木 トオル 亭

二、従来使用し又は一般に通用している他の名稱(通稱、筆名等)

該当事項なし

三、生年月日(年齢数え年)

明治三十五年一月十二日 四七歳

四、出生地(都道府縣)

千葉県

五、現住所(略記しないこと)及び電話番号

市川市八幡一、八二七 電話 北八幡 三六四

六、本籍地(略記しないこと)

千葉県安房郡豊房村神余九二八

7. Position of official in company which you hold or for which you are under consideration.

a. Name of company and the lineage of Zaibatsu where the company belongs. (In case name of the company has been changed after 2 September 1945 the former name will also be given.)

GOMEI KAISHA YASUDA HOZENSHA,  
(The Yasuda Hozensha, Unlimited Partnership)  
Yasuda Zaibatsu.

b. Classification of Zaibatsu, restricted, subsidiary or connected company (in the case of Zaibatsu company, the classification of the direct affiliate, indirect affiliate or associate company will also be given.)

Zaibatsu (central) company:

Restricted company:

c. Position.

Auditor:

d. Scheduled date of assumption of the position.

None.

8. All other positions and professions which you hold now.

None.

9. Family relationship with the persons designated as Zaibatsu.

a. Existence or not of the relationship and its details, if any. (including relationship with the Zaibatsu family members.)

None.

b. Whether or not you were on the same family register with the designated persons on the day of their designation.

No.

七、現に保有し又は就こうとする財閥、制限、從屬又は關係會社における役員としての地位

(一) 會社の名稱及び財閥系統(昭和二十年九月二日以降稱號變更があつた場合は舊稱號を含む)

合名會社 安田保善社 安田財閥

(二) 財閥會社、制限會社、從屬會社又は關係會社の區分(財閥會社の場合には更に直系、準直系又は傍系の區分)

財閥會社 制限會社

(三) 地位

代表清算人

(四) 就任の豫定日

無し

八、前項の他本人の保有するすべての身分及び職業

無し

九、財閥としての指定者との親族關係

(一) 關係の有無及び有りとなればその詳細(財閥同籍者との親族關係を含む)

無し

(二) 指定者か指定された日において指定者同一戸籍内にあつたことの有無

無し

七、職業の履歴

註一、本欄の會社團體とは財閥會社に限らずあらゆる會社團體を含むものとし、團體中特に組合、協會、協議會等の經濟團體については詳細に記入すること

註二、職務内容に關し本人の地位から當然推想せられる職務を事實上擔當していなかつた場合には本人が實際に擔當していた職務内容及び本人に代わり當該地位の管轄たるべき職務を事實上擔當していた者の氏名を記入すること

註三、本人が役員として又は役員の特遇の地位にて勤務した會社が財閥會社たる場合には、左の事項を附記すること

(1) 本人の役員としての就任及び退任の時に於ける當該會社の株式の割合以上の所有者の氏名及び持株率

(2) 本人が勤務した期間における他の役員の名、地位及び就任退任年月日

就職及び退職日附	會社團體等の名稱	地位(職員たる場合を含む)	職務内容(詳細に)	會社團體等の事業内容及び所在地
大正二、四、五	合名會社 安田保壽社	職員	専なる事務員としての職務	有價證券及不動産の所有、各種事業
昭和一七、一八、一九年(月)	全右 保壽商丁教育財團	施設課長 専務理事	社會公共の爲の施設並に調査研究 學校經營	東京千代田區大手町一ノ六 學校經營
昭和一七、一八	財團法人松翁會	常務理事	公共施設經營	公共施設等に病院診所の經營 同右







and retirement of other officials  
the company during the period when

Names	Positions	Dates of Assumption
Naomichi Tanaka	President	March 13, 1942
Sadaaki Kawasaki	Executive, later Managing director	March 13, 1942
Sei Toda	Executive Director	April 1, 1943
Koichiro Takeda	"	Nov. 5, 1945
Yunosuke Kimbara	Director	March 13, 1942
Masuji Ueyama	"	March 20, 1944
Fumiji Sato	"	Nov. 5, 1945
Keitaro Takeuchi	Auditor	March 20, 1944
Toru Aoki	"	Nov. 5, 1945
Joji Matsumoto	"	June 28, 1946
Toshio Oshimoto	Director	June 28, 1946
Yoshihito Oda	"	June 28, 1946

Jan. 8, 1944	The Yasuda Kozensha Unlimited Partner- ship	Head of the Per- sonnel Section	Personnel affairs	
Oct. 23, 1945	"	Released as the Partner- ship was dissolved.		
Oct. 24, 1945	"	Head of the "Gene- ral Affairs Dept.	Personnel and miscellaneous affairs. Especially those concerning the dissolution of the Zaibatsu	Temporary office: 4 Onden Itchome, Shibuya- ku, Tokyo.
Oct. 10, 1945	The Hozen Foundation for commerci- al Techno- logical Education	Director	Honorary title	
Oct. 10, 1945	The Yasuda Shutoku- kai Foundation	Executive director	Matters re- lating to con- tributions to the public bodies	Contri- bution to public bodies
Nov. 5, 1945	The Yasuda Life In- surance Co.	Auditor	As there was a full-time au- ditor did not part in business	Life insurance business take 2 Koami- cho Nishioh, Nishioh Mihonbashi Chuo-ku, Tokyo.
Sept. 2, 1946	"	(Retired)		

May 25,  
1946

The Japan High Grade Fuel Mfg. Co.	Auditor	Not concerned in business as the term was so short
--	---------	---

89

Sept. 5,  
1946

"	Retired
---	---------

May 30,  
1946

Okaya Radio Co.	Auditor
--------------------	---------

Sept. 2, 1946	"	(Retired)	Minowashi Chuo-ku, Tokyo.
------------------	---	-----------	---------------------------------

May 25, 1946 The Japan High Grade Fuel Mfg. Co. Auditor Not concerned in business as the term was so short

89

Sept. 5, 1946 " Retired

May 30, 1946 Okaya Radio Co. Auditor

Sept. 5, 1946 " Retired

Oct. 1, 1946 The Yasuda Hozensha, Unlimited Partnership Liquidator Representative liquidator

Note:

3-a. Name and stock-holding % of stockholders owning 10 percent or more of the total stock of the Yasuda Life Insurance Co. at the time of my assumption of office and retirement.

(constantly the same)

Hajime Yasuda	16.6%
Kusuo "	3.5%
Zengoro "	8.5%
Yoriko "	8.5%
Koichiro "	8.5%
Takeo "	8.5%
The Yasuda Hozensha	40.9%

3-b. Name, position and dates of appointment and retirement of other officials of

Koichiro "	3.5%
Takco "	3.5%
The Yasuda Hozensha	40.9%

3-b. Name, position and dates of appointment and retirement of other officials of the company during the period when I served.

Names	Positions	Dates of Assumption	Dates of Retirement
Naonichi Tanaka	President	March 13, 1942	March 25, 1947
Sadaaki Kawasaki	Executive, later Managing director	March 13, 1942	March 25, 1947
Sei Toda	Executive Director	April 1, 1943	March 25, 1947
Koichiro Takeda	"	Nov. 5, 1945	March 25, 1947
Yunosuke Kimbara	Director	March 13, 1942	Sept. 30, 1946
Masuji Ueyama	"	March 20, 1944	June 28, 1946
Fumiji Sato	"	Nov. 5, 1945	March 25, 1947
Keitaro Takeuchi	Auditor	March 20, 1944	March 25, 1947
Toru Aoki	"	Nov. 5, 1945	Sept. 2, 1946
Joji Matsumoto	"	June 28, 1946	March 25, 1947
Toshio Oshimoto	Director	June 28, 1946	March 25, 1947
Yoshihito Oda	"	June 28, 1946	March 25, 1947

11. At the time of your assumption of office as official, whether or not the arrangement that the previous approval be obtained from the Zaibatsu or the direct Zaibatsu affiliate regarding assumption of the position of official existed between the Zaibatsu company where you served and the Zaibatsu or the direct Zaibatsu affiliates.

a. Whether or not the arrangement existed in writing.

Not existed

b. Details of circumstances under which you assumed the position of official; particularly whether or not the Zaibatsu or the direct Zaibatsu affiliate was concerned in approving your assumption of office.

I was assuming the position of the auditor of the Yasuda Life Insurance Co. for about 10 months, from Nov. 5, 1945 to Sept. 2, 1946. However, as stated in details in the accompanying paper, the circumstances under which I was installed were those of quite personal nature such as my school and business career, my own economically unstable condition at that time.

Moreover, as I assumed the position after the Yasuda Zaibatsu's intention of dissolution was made public and it was already under way there was no need of obtaining Yasuda Zaibatsu's or Hozensha's previous approval of my assumption as an auditor of this company, and as a matter of fact they did not interfere in this matter.

十一、本人の役員就任當時その勤務した財閥会社と財閥又は財閥直系会社との間に役員としての就任についての事前承認を必要とする旨の取極の有無

(一) 明文の取極の有無

無し

(二) 本人の役員としての就任の事情の詳細、特にその就任につき財閥又は財閥直系会社が關與した事實の有無

私は昭和二十一年十一月五日より同二十一年九月二日迄約十ヶ月間安田生命保險株式會社の監査役の職に在りましたか、就任の事情は別紙申請書の通り全く私の學歴及び職歴並に當時の私の不安定な地位に基く個人的な就職關係でありまして既に安田財閥は解体決定を中外に發表し且之を實行に移した後のことでありまして私の同社監査役就任に就て安田又は安田保壽社が關與する必要がなく事實全く關與致しませんでした。

12. Date

February 5, 1948.

13. I hereby certify that entries made in this questionnaire are true and complete. I further add that I understand that entries false or lacking full and complete disclosure on relevant or material matters in this questionnaire will subject me to penalty in accordance with the provisions of Article 31 of the Law for Termination of the Zaibatsu Family Control.

Signature

*Toru Aoki*

91(2)

91(2)

十二、本調査書作成年月日

昭和二十三年二月五日

「この調査表の記載は眞實であり且つ完全であることを確言する、又私はこの調査表の重要な事項について虚偽又は事實をかくした記載があるときは財閥同族支配力排除法第三十一條の規定により處罰せられることを諒承してをる旨申し添える」

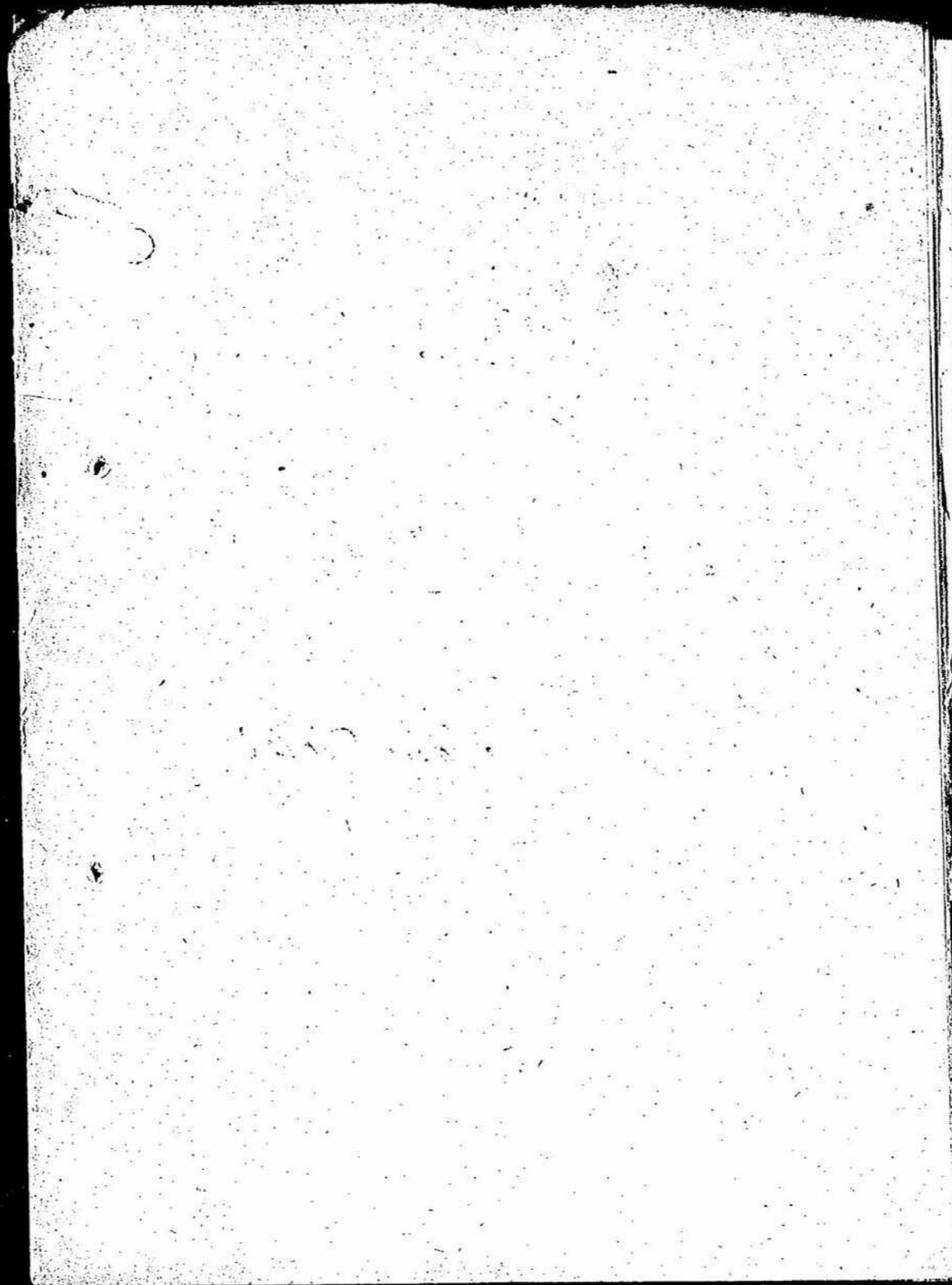
署名 青木 亭 印

青木

亭







二二六

車路局長

係

法第八條の規定による日本紙業株式會社三浦正樹  
の留任申請書取下げの件

標記の件に關し日本紙業株式會社より同人の第六條に  
よる個人申請書と共に留任申請書を提出中のやうに個人申  
請は承認となりたる結果別紙の通り留任申請書取下申  
請ありとの事本件に取下げの事に取計ない  
仰言哉

裏面白紙

昭和二十三年法律第二號第八條の規定に  
よる役員留任申請書取下げ願

東京都新宿區南元町九番地二  
(假事務所) 東京都千代田區神田神保町一ノ二二  
日本紙業株式會社

右社役員全員は財閥關係役員非當認書の交付を受けましたので、  
豫而提出中の題記申請書は不用となりましたから取下げ度此段御願致  
します

昭和廿三年五月廿一日

日本  
常務取締役  
三浦正樹  
會社



内閣總理大臣 芦田 均 殿

東京府立総合資料館

昭和二十三年法律第二號第八條の規定に  
よる役員留任申請書取下げ願

東京都新宿區南元町九番地二  
（假事務所）東京都千代田區神田神保町一ノ二二  
日本紙業株式會社

右社役員全員は財閥關係役員非該當確證書の交付を受けましたので、  
豫而提出中の題記申請書は不用となりましたから取下げ度此段御願致  
します

昭和廿三年五月廿一日

日本紙業株式會社  
常務取締役 三浦正樹

内閣總理大臣 芦田 均 殿

昭和二十三年法律第二號第八條の規定による役員留任申請書取下げ願

東京都新宿區南元町九番地二  
(假事務所) 東京都千代田區神田神保町一ノ二二  
日本紙業株式会社

右社役員全員は財閥關係役員非當確認書の交付を受けましたので、豫而提出中の題記申請書は不用となりましたから取下げ度此段御願致します

昭和廿三年五月廿一日

日本紙業株式会社  
常務取締役 三浦正樹

内閣總理大臣 芦田 均 殿

昭和二十三年法律第二號第八條ノ規定ニヨル  
役員留任申請書 (一頁)

一 申請會社ノ商號及住所

日本紙業株式會社

(安田財閥ノ傍系會社)

東京都新宿區南元町九番地二

(假事務所 東京都千代田區神田保町一ノ二二)

二 申請會社ノ資本金

九百萬圓 (全額拂込済)

三 申請會社ノ現役員數

取締役五名 監査役二名

安田

74



會社ノ營業主トシテ

(一) 紙類及其原料並ニ紙工品ノ製造販賣

(二) 印刷及製本

五 留任豫定者ノ役職及氏名

常務取締役 三 油 正 樹

當會社ノ役員ハ全員昭和二十三年法律第二號第三條第二項第一號ニ該當スル爲メ同法第六條及第七條ノ規定ニ基キ財閥關係役員デナイ旨ノ承認ヲ求メタ處何レモ不承認トナリ監査役一名ヲ除キ全役員ノ退任ガ確定致シマシタガ斯クテハ現在ノ會社ノ經營上種々ノ支障ヲ來シマスノデ前記役員一名ヲ法定ノ期限内留任致サセ度別紙役員四名ノ同意書及登記簿抄本ヲ添ヘ此邊申請致シマス

昭和二十三年二月 日

日本紙業株式會社  
常務取締役 三 油 正 樹



内閣總理大臣 片 山 哲 殿

裏面白紙

一號第八條ノ規定ニヨル  
二  
三  
四

中七二の三浦氏の個人調査  
書  
流用  
6410  
神保町一ノ二二

手申訓會冊ノ現役員數  
取締役五名 監査役二名

安田

74



會社ノ資本主ナキ事  
（一）紙類及其原料並ニ紙工品ノ製造販賣  
（二）印刷及製本

五留任決定者ノ役職及氏名  
常務取締役 三 浦 正 樹

當會社ノ役員ハ全皆昭和二十三年法律第二號第三條第二項第一號ニ該當スル爲メ同法第六條及第七條ノ規定ニ基キ財團關係役員デナイ旨ノ承認ヲ求メタ處何レモ不承認トナリ監査役一名ヲ除キ全役員ノ退任ガ確定致シマシタガ所クテハ現在ノ會社ノ經營上種々ノ支障ヲ來シマスノテ前記役員一名ヲ法定ノ期限內留任致サセ度別紙役員四名ノ同意書及登記簿抄本ヲ添ヘ此又申出致シマス

昭和二十三年二月 日

日本紙業株式會社  
常務取締役 三 浦 正 樹



内閣總理大臣 片山 新 殿

裏面白紙

添付書類

一、同意書 壹通

一、登記証明書 壹通

以上



東京大学蔵




同意書


吾等ハ常務取締役三浦正樹氏カ昭和二十三年法律第二號第八條ノ規定ニヨリコノ法律施行ノ日カラ六箇月以内ノ期間ヲ定メソノ職ニ留マル事ニ付同意スル


昭和貳拾參年貳月五日

日本紙業株式會社

常務取締役 土居 政之助 

常務取締役 三浦 長作 

取締役 和田 武彦 

取締役 平岩 治郎 

記

常務取締役 三浦 正樹

裏面白紙

△

登記出納抄本

登記才走出七種

一 高 簿 日本紙業株式會社

一 本 店 東京新富田南元町九番地外

一 取 締 役 氏名住所

高知物産川柳伊野町外七番地

土居 政之助

廣島物産佐野大井町大字大井五番地外

三浦 長作

東京物産新富田北山伏町四番地

金 原 祐之助

長野物産市牛才町五番地

杉田 武彦

東京物産大田区新富田五番地

平 岩 治郎一

京都中野区大和町外四番地

一 監 査 役 氏名住所

東京物産新富田下落合七番地

藤 崎 口 郎

京都島飾区金町七番地

中 野 國 衛

京都物産阿佐在町五番地

多 田 吉 宗

此

昭和廿三年四月四日



本館事務局日本橋出張所  
司 庫 務 官 藏 之 内 林 平



裏面白紙

74

安田



Tokyo, February, 1948.

Mr. Tetsu Katayama,  
Prime Minister.

Sir,

Application for Approval under Article  
8 of the Law No. 2 of 1948.

I hereby submit this application for your approval  
of remaining of the officer during the legal term as per the  
particulars fully stated in the accompanying papers.

Yours obediently,

*Masaki Miura*

Executive Director,  
the Japan Paper Industry  
Co., Ltd.

裏  
面  
白  
紙

100

Particulars re Application

1. Name and Address of Company:

NIHON SHIGYO KABUSHIKI KWAISHA  
(The Japan Paper Industry Co., Ltd.)  
The Yasuda Zaibatsu Affiliate Company.

9 Minami-moto-machi, Shinjuku-ku, Tokyo.  
(Temporary Office: 21 1-chome, Kanda Jimbocho-  
chiyoda-ku, Tokyo.)

2. Capital of the Company:

¥. 9,000,000 (Fully paid up)

3. Officers Number of the Company at present:

5 Directors

2 Auditors

4. Main business of the Company:

a) Manufacturing and selling of paper, its  
materials and paperwares.

b) Printing and Bookbinding.

5. Scheduled remaining member of assumption of the position:

Masaki Miura, Executive Director.

6. Reason asking for Approval:

All the officers of the company submitted the application for your approval of the fact that they are not appointees falling under Article 6 and 7 of the Law No. 2 issued in 1948 because they come under the paragraph 2, Article III of the Law of 1948. But, to their regret, they received the notification of disapproval.

Therefore, they must retire from the office.

At the present position of the company, the simultaneous retirement of the officers will give rise to various impediments.

Then, the company submit this application for your approval of the fact that the company needs a remaining officer under article 8 of the Law No. 8 of 1948.

7. Appended papers:

- a) 1 Written consent.
- 1 Certification of registration.

NIHON SHIGYO KABUSHIKI KWAISHA  
(The Japan Paper Industry Co., Ltd.)

Tokyo, February 5, 1948.

Written Consent

We agree that Mr. Masaki Miura, executive director,  
remains in his post within 6 months on the date of  
enforcement of the Law in accordance with the article 8  
of the Law No. 2 issued in 1948.

*M. Doi.*

Executive Director

*C. Miura*

Executive Director

*J. Hiraiwa*

Director

*T. Wada*

Director

裏  
面  
白  
紙

(COPY)  
Tokyo, February 4, 1948.

THE EXTRACT OF THE REGISTER BOOK

REGISTER NUMBER: No. 1217

1. Name of Company:

NIHON SHIGYO KABUSHIKI KWAISHA

2. Head Office: No. 2 9 Minami-moto-machi,  
Shinjuku-ku, Tokyo.

3. Name and Address of Directors:

Masanosuke Doi

2,273 Ino-machi, Agawa-gun, Kochi Prefecture.

Chosaku Miura

No.2 500 Otake, Otake-machi, Saeki-gun,  
Hiroshima Prefecture.

Yunosuke Kimbara

40 Kitayamabushi-cho, shinjuku-ku, Tokyo.

Takehiko Wada

35 Chitose-cho, Nishinomiya City,  
Hyogo Prefecture.

Jiroichi Hiraiwa

848 2-chome, Kameari-machi, Katsushika-ku,  
Tokyo.

裏  
面  
白  
紙

Masaki Miura  
24 Yamato-cho, Nakano-ku, Tokyo.

4. Name and Address of Auditors:

Shiro Fujisaki  
1,328. 3-chome, Shimoochiai, Shinjuku-ku  
Tokyo.

Kunie Nakano  
1,176 1-chome, Kanamachi, Katsushika-ku,  
Tokyo.

Yoshimane Tada  
583 2-chome, Asegaya, Suginami-ku, Tokyo.

I affirm the above to be true in every particular.

Rinpei Kuranouchi  
Judicial Secretary,  
Nihonbashi Branch  
office of Tokyo  
Judicial Bureau,



昭和二十二年七月二十二日

事務局長

係

大坂倉庫工業株式会社事務局長 榎田定治

申請書取下の件

標記の件に因りて大坂倉庫工業株式会社事務局長榎田定治  
から榎田定治死亡による戸籍移付申請書が有るが  
本件は取下の事には関係なく  
仰ぎ裁

裏面白紙

昭和二十三年六月十八日

大阪金船工業株式會社  
代表取締役社長 山 田

内閣總理大臣  
芦 田 均 殿

個人反證書類取下げ願の件

財閥同族支配力排除法に依り昭和二十三年一月三十一日附を以て個人反證（財審受第七五八號）を提出した當社常務取締役柳田定司は三月二十日死亡したため左記書類御取下げ下さるようお願い申し上げます。

尙戸籍抄本以下附手帳中でありましたので後便提出申上ぐることにいたしますから御承引下さい。

左記

財閥同族関係役員でないの承認申請

個人反證書類

裏面白紙

兵庫縣 山手町百拾七番地

本籍

兵庫縣芦屋市 山手町百拾七番地  
 兵庫縣武庫郡精道村甘屋字津谷千四百四拾七番地

前戸主

柘田伊惠吉

出生事項原戸籍ニ依リ知ルト能ハルニ付キ記載省略ス

碧海郡高濱町大字高濱字守屋貳番地ト主竹内俊策弟  
 柘田伊惠吉同人妻ますト養子縁組届出昭和拾年拾月貳拾貳日  
 受附入籍

昭和拾年九月拾貳日前戸主伊惠吉死亡ニ因リ家督相續届出  
 同日拾日受附

愛知縣知多郡東浦村大字緒川字屋敷老屋六拾七番地ヨリ  
 轉籍届出昭和拾年九月拾日受附入籍

山田ナツ子ト婚姻届出昭和拾年九月拾日受附  
 臨時代書

昭和五年七月十日市制施行ニ付キ本籍欄中武庫郡精道村ヲ甘屋字更正  
 昭和拾年九月拾日市制施行ニ付キ本籍欄中武庫郡精道村ヲ甘屋字更正

各地「ト」ル「山手町百拾七番地」ニ同年九月貳拾四日更正  
 昭和拾年九月拾日市制施行ニ付キ本籍欄中武庫郡精道村ヲ甘屋字更正

飲島町四百貳拾番地先テ死亡同居者木村徳吉届出同日貳拾四日  
 戸籍区長受附同年五月六日送付除籍

主 戸

出生	明治拾陸年拾月拾日
母	養母 七 ます
父	養父 七 柘田 伊惠吉
前戸主	七 柘田 伊惠吉 養子
父	七 竹内 源次郎 四男
母	七 ます
柘田	定司

この抄本は戸籍の原本と相違ないことを認むる

昭和廿一年七月九日

兵庫縣芦屋市長

杉岡藤吉

出生	年 月 日
父	
母	

出生	年 月 日
父	
母	

裏面白紙

(戸籍謄本用紙甲)



昭和二十三年一月三十一日

申請人 芦屋市山手町一七番地  
田 定



内閣總理大臣  
片山 哲 殿

758

財閥會社關係役員でない事の承認申請

附屬書類

扶桑金屬工業株式會社の證明書  
大株主一覽表

山下 幸吉 様



裏面白紙

申請理由書

一、會社の沿革

私が昭和二十一年十一月二十九日より今日迄常務取締役として  
 大阪金屬工業株式會社は昭和八年十二月合資會社大阪金屬工業所關係者  
 が發起人となり内燃機、冷房暖房機、紡績人絹製造用タイングマシン、  
 注油器、自動車關係品の製造を目的として設立を自論々右發起人の外は  
 合資會社大阪金屬工業所を加へて構成員（株主）として資本金貳拾五萬  
 圓を以て創立、同年七月資本金を壹百萬圓に増加翌年二月二十八日合資  
 會社大阪金屬工業所を合併の上資本金を壹百五十萬圓となし作業内容に  
 彼合併會社製品たる黃銅型打品及放熱管を加ふ。  
 昭和十一年堺市に民需品工場の新設を企圖し用地買収に次いで工場の建  
 設に進み所要資金の調達の方法として資本金を倍加、工場の部分的竣工  
 を待ち内燃機、暖房、冷房タイングマシンの専門工場として大阪本社  
 の同部門を移轉操業を開始すると共に引續き工場の建設を實施中日支事變  
 勃發に遭遇す

爾來事變の進展は漸次民需品を壓縮し軍需品製造に移行生産設備の擴張  
 を必要とするに至りたるにより情勢上生産設備の第一次擴張計畫を精立  
 すると共に資本金を六百萬圓に増加し民需品と共に量的軍需品の生産に  
 從事するに至りたるが事變の擴大は航空機の増産を緊要とするに至り昭  
 和十四年初頭軍の要請に應じ深川製作所の建設を決し同年十二月資本金  
 を壹千五百萬圓に増加す、而して昭和十六年其の部分の竣工と共に製  
 作所に於ける航空機製造部門を全面的に移轉操業を開始したる他十七年  
 には海軍艦政本部の要請に應じ深川化學品製造所を併設し同部需品たる  
 フレオン瓦斯の専門工場となす

然るところ同年陸軍航空本部の指示に基き更に航空機及同部品の劃期的  
 擴充計畫を樹立すると共に資本金を參千萬圓に増加し、吹田直遊休紡績  
 工場を買収して神崎川製作所と稱し發動機補器生産部門としたる外大阪  
 府中河内郡に航空機組立部門として大和川製作所の新設に着手、昭和十  
 九年五月より川崎航空機製造會社の技術指導の下に同社の下請工場とし  
 て操業を開始し、翌二十年四月資本金を倍額六千萬圓に増加の上、堺、  
 深川、神崎川、大和川の四製作所及深川化學品製造所を稼働の裡、終戦  
 に至る、終戦後の事業轉換に關しては考究の結果、水産、農業方面に目  
 標をおき、先づ當社の傳統的製品である冷庫機、冷蔵庫を復活し、これ  
 に冷媒用ガスを配して事業の主軸として、併せて注油器、木工家具の生  
 産を行う。

裏面白紙

二大阪金屬工業株式會社が住友財團に屬する者、又は當該財團に就いて指定のあつた財團會社の支配に屬してゐなかつたこと  
當社の創立は、一に於て説明したる如く住友財團及其の財團に就て指定のあつた財團會社に無關係なるを明かにしたが昭和十年二月二十八日當社が合併した合資會社大阪金屬工業所は大正十三年の創設にして昭和五年以降、合資會社大阪金屬工業所に於て、黃銅型打品及放熱管の材料として多量の黃銅棒を必要としたる爲、之を生産者たる住友伸銅管株式會社（扶桑金屬工業株式會社の前身）より購入することとした。  
當時住友伸銅管株式會社に於ては經濟界不況の折柄、右の大量消費筋の需要を歓迎し、爾來この状態を繼續する内に親密となり昭和八年頃同社より製品販路の維持策として合資會社大阪金屬工業所の持分に參加の希望の有る旨の内意に接す。爾來合資會社大阪金屬工業所として將來の運管上同社の可否につき慎重に考慮、長期を費したが結論を得ず在再たる内に大阪金屬工業株式會社を設立した。設立後も同社より再三の交渉に接したるにより材料の確保上、更に考慮の結果、社長山田地及住友伸銅管株式會社常務取締役春日弘（後年扶桑金屬工業株式會社社長）兩者會見する事となり其の結果、左記紳士口約を得て妥結に至り同社を當會社の一株主として株式を保有せしむる事に決した。

左記

住友伸銅管株式會社が大阪金屬工業株式會社の株式を所有するに至る場合に於ても右は單に材料の生産者として現在並に將來の販賣政策上、得策を考へ實行する所以にして將來とも一切大阪金屬工業株式會社の經營に參加せざる事を協定す。  
超へて昭和九年七月に至り住友伸銅管株式會社が株主に參加した。以後右の口約は兩社間に於て誠實に遵守、會社の運管並に計畫に就ては凡て社長山田地の獨裁を以て推移し會社を代表すべき取締役は社長に限定した定款を以て終始し現在に至つた。  
而して太平洋戦争後に於ける住友金屬工業株式會社との關係は同社より材料の支給を受けプロペラ用ガバナ一の加工請負をしただけである。此の間會社の擴大する毎に増資を閱したるも其の都度住友伸銅管株式會社に於ては割當株を限度として應募したに止まり山田地が常に第一位の大株主として存在を續けた。  
昭和十九年五月に到り社長山田地が軍需會社法により生産責任者に指定されるに及び以後は株式保有の多寡が經營に影響する懸念なきに至つたから數次の増資による資金調達の爲累積した借入金返済を計る爲所有株

裏面白紙

を住友金屬工業株式會社に分譲した。以來住友金屬工業株式會社が株主の第一位となり現在に及ぶ次第である。

三 私は昭和二十一年十一月二十九日以降常務取締役として就任している大阪金屬工業株式會社は前記の特殊事情下にあるため私の就任については財閥と何等關係なく且つ職務執行についても曾て住友財閥並に同財閥の直系會社の支配下に屬したる事なく且つ當該財閥の利益を代表して當會社の業務の運営に参加したる事實はない。

右の理由を申述し以て財閥同族支配力排除法第六條により私が財閥關係役員でない事の承認を申請致します。

以上

昭和二十三年一月三十一日

大阪金屬工業株式会社

扶桑金屬工業株式會社 御中

證明 御願の件

貴商同族支配力排除法に依り、貴商会社関係役員でない事の承認申請上、必要につき、当社と御社との関係が別記の通りに相違ない事を證明して下さるよう御願ひ致します。

別記

当社の創立は住友財閥及其の財閥に就て指定のあった財閥会社に無関係なるもので昭和十年二月廿八日当社が合併した合資会社大阪金屬工業所に於て昭和五年以降、黄銅棒型打品及放熱管製造材料として多量の黄銅棒を必要とした為、之を生産者である住友伸銅管株式會社（扶桑金屬工業株式會社の前身）より購入する事とした。當時住友伸銅管株式會社に於ては経済不況の折、右の大量消費者の需要を歓迎し、爾来此の狀態を維持する内に親密となり、昭和八年頃会社は製品販路の維持策として合資会社大阪金屬工業所の持分に参入の希望を有して居た。其後、組織変更により大阪金屬工業株式會社を設立した。設立後、当社が材料の確保上、考慮の末、社長山田龍一及住友伸銅管株式會社常務取締役春日弘（後年、扶桑金屬工業株式會社社長）両者會見する事となり其の結果、左記紳士口約を得て妥結に至り、住友伸銅管株式會社の一株主として株式を保有せしめる事に決定した。

住友伸銅管株式會社が大阪金屬工業株式會社の株式を所有するに至る場合に於ても、右は單に材料の生産者として、現在並に將來の販売政策上得策と考へ、実行する所以にして、將來共に一切大阪金屬工業株式會社の経営に参加しない。

右に基き昭和九年七月、住友伸銅管株式會社が株主に参加した。以後右口約は両者間に於て誠実に遵守、会社の運営並に計画については何れも社長山田龍一の独裁を以て推移し、尙、会社を代表すべき取締役は社長に限定したる定款を以て終始し、現在に到つてある。

右證明す

昭和廿三年一月四日

扶桑金屬工業株式會社





大株主一覽表

期別	決算年月	資本金	株数	株主数	大株主		
創立	昭和2	25 <sup>41</sup>	500株	8	山田 暎 1,000	大阪金属工業所 3,230	
1	" 7.10	100 <sup>41</sup>	22,000	10	" 6,000	住友金属 8,900	大阪金属工業所 3,230
2	" 10.11	150	34,000	12	" 12,280	" 2,900	松井 一夫 2,100
3	" 11.15	300	68,000	16	" 28,120	" 26,200	" 2,500
4	" 12.10	300	68,000	16	" 28,920	" 26,200	" 2,500
5	" 13.10	600	120,000	18	" 57,160	" 52,700	
6	" 14.10	1,500	300,000	22	" 144,310	" 132,300	
7	" 15.3	"	"	22	" 144,310	" 132,300	
8	" 15.9	"	"	293	" 118,980	" 102,300	
9	" 16.3	"	"	319	" 118,440	" 102,300	
10	" 16.9	"	"	317	" 118,390	" 102,300	
11	" 17.3	"	"	306	" 112,910	" 101,300	
12	" 17.9	"	"	806	" 76,710	" 61,200	川崎 鐵道 18,900
13	" 18.3	3,000	600,000	1,303	" 151,630	" 122,700	" 37,800
14	" 18.9	"	"	1,521	" 150,580	" 122,700	" 37,800
15	" 19.3	"	"	1,612	" 150,500	" 122,700	" 37,800
16	" 19.9	"	"	1,551	" 90,500	" 182,700	" 37,800
17	" 20.3	"	"	1,614	" 90,500	" 182,700	" 37,800
18	" 20.9	6,000	1,200,000	1,666	" 144,940	" 345,400	" 75,600
19	" 21.3	"	"	1,633	" 153,450	" 345,400	" 75,600
20	" 21.8	"	"	1,632	" 153,450	" 345,800	" 75,600
21	" 22.3	"	"	1,643	" 97,450	" 345,800	" 75,600
22	" 22.9	"	"	1,649	" 97,450	" 345,800	" 75,600

漢書

NAME **SADASHI MASUDA**



No. **758**

Name of Company **OSAKA KINZOKU  
KOGYO KABUSHIKI KAISHA**

個人調査書

(記載上の一般的注意)

- 一、本調査書は、三通提出しなければならない。
- 二、調査書は、日本文及び英文で記入する。その場合、英文記載事項は対應頁の日本語に照應するものとする。日英原文間に相違がある場合は、英文によるものとする。
- 三、記載事項は、楷書（英文の場合は大文字活字體）で明瞭に記入しなければならない。
- 四、各記載事項は、空白のままにしないよう正確に且つ良心的に記入しなければならない。
- 五、各記載事項中該當事項のない場合は「該当しない」又は「該當事項なし」等の文句を用いて記入しなければならない。
- 六、記載すべき空欄に充分の餘白がない場合は、補助紙を用い、「補助紙に續く」等の字句を記入して、いずれの記載欄の補助紙として用いたかを明かにしなければならない。
- 七、この調査書の重要な事項について虚偽の記載をし又は事實をかくした記載をした者は、財閥同族支配力排除法第三十一條の規定により處罰せられる。

大阪金屬工業株式會社 第 3 號

氏名 **樹田定司**

Questionnaire

1. Name (In full).

SADASHI MASUDA

2. Other names which you have used or by which you have been known, (alias or penname).

None

3. Date of birth (age).

20th October, 1907

4. Place of birth (prefecture).

Aichi Prefecture

5. Present address (in full) and telephone number.

117, Yamate-machi, Ashiya-shi, Hyogo Prefecture

Teleph one number: Ashiya-5014

6. Permanent address (in full).

117, Yamate-machi, Ashiya-shi, Hyogo Prefecture

個人調査書

一、姓名(振假名をつけること)

村田 定司

従来使用し又は一般に通用している他の名稱(通稱、筆名等)

村田 定司

二、生年月日(年齢数え年)

明治四十一年十月二十日(西暦)

三、出生地(都道府縣)

愛知県知縣

四、現住所(略記しないこと)及び電話番号

兵庫県神戸市東灘区山手町百拾七番地

五、本籍地(略記しないこと)

愛知県知縣

7. Position of official in company which you hold or for which you are under consideration.

a. Name of company and the lineage of Zaibatsu where the company belongs. (In case name of the company has been changed after 2 September 1945 the former name will also be given.)

Osaka Kinzoku Kogyo Kabushiki Kaisha... Sumitomo Zaibatsu

b. Classification of Zaibatsu, restricted, subsidiary or connected company (in the case of Zaibatsu company, the classification of the direct affiliate, indirect affiliate or associate company will also be given.)

Osaka Kinzoku Kogyo Kabushiki Kaisha (Company under the quasi-direct management of the Sumitomo Zaibatsu).

c. Position.

Managing Director of the Osaka Kinzoku Kogyo Kabushiki Kaisha.

d. Scheduled date of assumption of the position.

None

8. All other positions and professions which you hold now.

Director of the Foundational Juridical Person of the Yodogawa Agricultural and Industry School

9. Family relationship with the persons designated as Zaibatsu.

a. Existence or not of the relationship and its details, if any. (including relationship with the Zaibatsu family members.)

None

b. Whether or not you were on the same family register with the designated persons on the day of their designation.

None

七、現に保有し又は就こうとする財閥、制限、從屬又は關係會社における役員としての地位

(一) 會社の名稱及び財閥系統(昭和二十年九月二日以降稱號變更があつた場合は舊稱號を含む)

大阪金庫工業株式會社... 任友財閥

(二) 財閥會社、制限會社、從屬會社又は關係會社の區分(財閥會社の場合には更に直系、準直系又は傍系の區分)

大阪金庫工業株式會社... 任友財閥準直系會社

(三) 地位

大阪金庫工業株式會社... 取締役

(四) 就任の豫定日

設けられずし

八、前項の他本人の保有するすべての身分及び職業

財閥任人長川由良上陸校校長

九、財閥としての指定者との親族關係

(一) 關係の有無及び有りとするばその詳細(財閥同籍者との親族關係を含む。)

設けられずし

(二) 指定者が指定された日において指定者と同一戸籍内にあつたことの有無

設けられずし



Nov. '41	Waido Ikai Co. Osaka	Installed as to Director
Dec. '43	Waido Kogyo	Ditto
Dec. '44	Osaka Kogyo	Ditto
Mar. '45	Waido Teiko	Ditto
Feb. '45	The Founda- tional Juridical	Director

1. Mfg. of Machine Tools
2. Hoshizaki-cho, Minami-ku, Osaka
1. Heating, heat treating, rolling & pressing works
2. Namba-cho, Minami-ku, Osaka
1. Forging & Pressing Works
2. Izatoko, Nishiyodogawaku, Osaka
1. Mfg. of Steel
2. Hoshizaki-cho, . . .  
Osaka
1. Assumed the leadership of the

10. Chronological record of profession and employment.

Note 1: "Organization or company" mentioned in this column include any organization or company other than Zaibatsu company. With reference to organizations, relationship with economic organizations such as union, association or conference etc. will particularly be given in detail.

Note 2: In case you did not, in fact, handle duties for which you have been authorized, duties and powers which you actually handled, and name of the person who dealt with duties originally authorized for you will be given.

Note 3: With reference to the Zaibatsu company where you served as official or as a person accorded with the status of official, the following entries are additionally required.

- a. Name and stock-holding percentage of stock-holders owning 10 per cent or more of the total stock of the company at the time of your assumption of office and retirement.
- b. Name, position and dates of appointment and retirement of other officials of the company during the period when you served.

Dates of employment and retirement.	Name of company or organization where you served.	Status of the position (including position as ordinary personnel.)	Duties and powers (in detail).	Substance of business of organization or company where you served and its location.
Apr. '32	Amagasaki Kogyosho	Clerical Staff	Rolling of Steel	1. Mfg. of Steel Sheet
Oct. '34	Ditto (re-named To-minaga Kogyo K.K.)	Chief of Technique & concurrently	Ditto.	2. Kuisa, Amagasaki
Apr. '38	Ditto.	Steel Sec. Engineering Manager	Ditto.	Ditto.
Apr. '39	Ditto.	Chief of the Osaka Plant		Ditto.
Nov. '40	Ditto.	Installed to Director		Ditto.
Oct. '41	Amalgamated to Dai-do Teiko K.K.	Resigned Director Installed to Chief of the Osaka Plant		1. Mfg. of Steel 2. Nakanoshima-cho, Nishiyodogawaku, Osaka

Nov. '41	K.K. Daido Kikai Gakai Kogyo	Installed Director	1. Mfg. of Machine Tools 2. Hoshizaki- cho, Minami- ku, Nagoya
Dec. '43	Daido Kogyo	Ditto.	1. Sheet Form- ing, Forging & Pressing Works 2. Namba Shin- chi, Minami- ku, Osaka
Dec. '44	Osaka Kogyo	Ditto.	1. Forging & Pressing Works 2. Hozatoku, Nishiyodo- gawaku, Osaka
Mar. '45	Daido Keiko K.K.	Ditto.	1. Mfg. of Steel 2. Hoshizaki- cho, Nagoya
Feb. '46	the founda- tional juridical person of the Yodo- gawa Agri- cultural & Indust- rial School	Director	Assumed the leadership of the students of Yodogawa Agricultural & Industrial School
Jul. '45	Resigned Daido Keiko K.K.	Assistant of Chief	1. Mfg. of Elec. refrigerator for Jap. Forces, Ordinary re- frigerator, fabricator & Sharp-Tying m/c. 1310, Nishi- haracha, Sakai.
12. Jul. '45	Osaka Kinzoku Kogyo K.K.	Installed to Vice- Chief of Sakai Plant	
Aug. '46	Resigned Daido Keiko K.K.		

21. Nov. '45	Osaka Kinzoku Kogyo K.K.	Installed to the Chief of the Sakai Plant
Nov. '46		Resigned K.K. Daido Kikai

## 10. Chronological record of profession and employment.

Note 1: "Organization or company" mentioned in this column organization or company other than Zaibatsu company reference to organizations, relationship with economic organizations such as union, association or conference etc. will be given in detail.

Note 2: In case you did not, in fact, handle duties for which you are authorized, duties and powers which you actually handled by name of the person who dealt with duties originally for you will be given.

Note 3: With reference to the Zaibatsu company where you served or as a person accorded with the status of official, the entries are additionally required.

a. Name and stock-holding percentage of stock-holders per cent or more of the total stock of the company at the time of your assumption of office and retirement.

b. Name, position and dates of appointment and retirement of officials of the company during the period when you served.

Dates of employment and retirement.	Name of company or organization where you served.	Status of the position (including position as ordinary personnel.)	Duties and powers (in detail).
Apr. '32	Amagasaki Kogyosho	Clerical Staff	Rolling of Steel
Oct. '34	Ditto (re-named To-minaga Kogyo K.K.)	Chief of Technique & concurrently Steel Sec.	Ditto.
Apr. '38	Ditto.	Engineering Manager	Ditto.
Apr. '39	Ditto.	Chief of the Osaka Plant	
Nov. '40	Ditto.	Installed to Director	
Oct. '41	Amagasaki Kogyosho (re-named to Daido Keiko K.K.)	Resigned Director Installed to Chief of the Osaka Plant	



Dec. '44	Osaka Jukogyo K.K.	Ditto.		1. Forging Works 2. Lozatocho, Nishiyodogawaku, Osaka
Mar. '45	Daido Seiko K.K.	Ditto.		1. Mfg. of Steel 2. Hoshizaki-cho, Nagoya
Feb. '45	the Foundational Juridical Person of the Yodogawa Agricultural & Industrial School	Director		1. Assumed the leadership of the students of Yodogawa Agricultural & Industrial School
Jul. '45		Assigned Daido Seiko K.K.	Assistant of Chief	1. Mfg. of Elec. Refrigerator for cold storage, ordinarily re- frigerator, fabricator & Sharp-Tying m/c. 1310, Kami- haracho, Sakai.
22. Jul. '45	Osaka Kinzoku Kogyo K.K.	Installed to Vice- Chief of Sakai Plant		
Aug. '45		Assigned Daido Seiko K.K.		

21. Nov. '45	Osaka Kinzoku Kogyo K.K.	Installed to the Chief of the Sakai Plant		
Nov. '46		Resigned K.K. Daido Kikai Seisakusho		
20. Dec. '46	Osaka Kinzoku Kogyo K.K.	Installed to Manag- ing Director		
15. Oct. '47		Resigned Osaka Jukogyo K.K.		

Name of the person who dealt with duties originally for you will be given.

Note 3: With reference to the Zaibatsu company where you served or as a person accorded with the status of official, the entries are additionally required.

- Name and stock-holding percentage of stock-holder per cent or more of the total stock of the company of your assumption of office and retirement.
- Name, position and dates of appointment and retirement of officials of the company during the period when you

Dates of employment and retirement.	Name of company or organization where you served.	Status of the position (including position as ordinary personnel.)	Duties and powers (in detail).
Apr. '32	Amagasaki Kogyosho	Clerical Staff	holding of Steel
Oct. '34	Ditto (renamed Tohina Kogyo K.K.)	Chief of Technique & concurrently Steel Sec.	Ditto.
Apr. '38	Ditto.	Engineering Manager	Ditto.
Apr. '39	Ditto.	Chief of the Osaka Plant	
Nov. '40	Ditto.	Installed to Director	
Oct. '41	Amalgamated to Daido Seiko K.K.	Resigned Director Installed to Chief of the Osaka Plant	

120

11. At the time of your assumption of office as official, whether or not the arrangement that the previous approval be obtained from the Zaibatsu or the direct Zaibatsu affiliate regarding assumption of the position of official existed between the Zaibatsu company where you served and the Zaibatsu or the direct Zaibatsu affiliates.

a. Whether or not the arrangement existed in writing.

None

b. Details of circumstances under which you assumed the position of official; particularly whether or not the Zaibatsu or the direct Zaibatsu affiliate was concerned in approving your assumption of office.

None

十一、本人の役員就任當時その勤務した財閥会社と財閥又は財閥直系会社との間に役員としての就任についての事前承認を必要とする旨の取極の有無

(一) 明文の取極の有無

取極なし

(二) 本人の役員としての就任の事情の詳細、特にその就任につき財閥又は財閥直系会社が關與した事實の有無

取極なし

昭和二十五年十一月三十日

「この調査表の記載は眞實であり且つ完全であることを確言する、又私はこの調査表の重要な事項について虚偽又は事實をかくした記載があるときは財閥同族支配力排除法第三十一條の規定により處罰せられることを諒承してをる旨申し添える」

署名

樹田定司



附記

三發の株式會社に於ける持株時下は、該會社の株式一割以上の所有者の姓名及び持株比率

大及金馬工業株式會社(昭和二十五年十一月三十日)

母名 持株比率

扶桑金馬工業株式會社 二二・八二

五井清八	昭和二十五年十一月二十九日
監査役	

附記

（三）役員としての就任時における役員報酬の額が、同社株式の株式1割以上の所有者の姓名及び持株比率

（四）役員が同社株式の株式1割以上の所有者の姓名及び持株比率

持株比率

扶桑金業株式会社

昭和二十五年十一月二十日

（五）役員が同社期間における他の役員の名を地位及び就任退任年月日

母名	地位	就任年月日	退任年月日
山田 兜	扶桑金業株式会社 取締役 社長	昭和九年一月一日	
明田 重義	人三 取締役	昭和十八年二月二十日	昭和十八年五月二十日
岡村 一夫	人二 取締役	昭和十八年三月十日	昭和十八年七月十日
向井 壯夫	人三 常務取締役	昭和十八年三月十日	昭和十八年七月十日
大田 十三男	人三 取締役	昭和十八年三月十日	昭和十八年七月十日
飯田 勝藏	人三 取締役	昭和十八年三月十日	昭和十八年七月十日
笠井 清八	人三 監査役	昭和十八年三月十日	昭和十八年七月十日

Note 3: a. Name and stock-holding percentage of stock-holders owing 10 per cent or more of the total stock of the company at the time of assumption of office and retirement.

At the time of assumption of office to the Osaka Kinzoku Kogyo Kabushiki Kaisha (29th November 1946).

Name	Stock-holding percentage
Fuso Kinzoku Kogyo Kabushiki Kaisha .....	28.82

b. Name, Position and dates of appointment and retirement of other officials of the company during the period when you served.

Name	Position	Date of Appointment	Date of Retirement
Akira Yamada	Director and President of Osaka Kinzoku Kogyo Kabushiki Kaisha	11th February, 1934	
Shigeyoshi Aketa	Director of the same company	28th February, 1935	29th June, 1943
	Senior Managing Director	29th June, 1943	20th January, 1948
Kazuo Okamura	Director of the same company	11th February, 1934	29th June, 1943
	Managing Director of the same company	29th June, 1943	
Masao Mukai	Director of the same company	24th December, 1935	29th June, 1943
	Managing Director of the same company	29th June, 1943	1st April, 1946
	Director of the same company	1st April, 1946	15th October, 1947

Name	Position	Date of Appointment	Date of Retirement
Tomio Ota	Auditor of the same company	24th February, 1940	20th January, 1948
Katsuzo Iida	Director of the same company	29th November, 1945	
Seihachi Kasai	Auditor of the same company	29th November, 1946	

Page 6

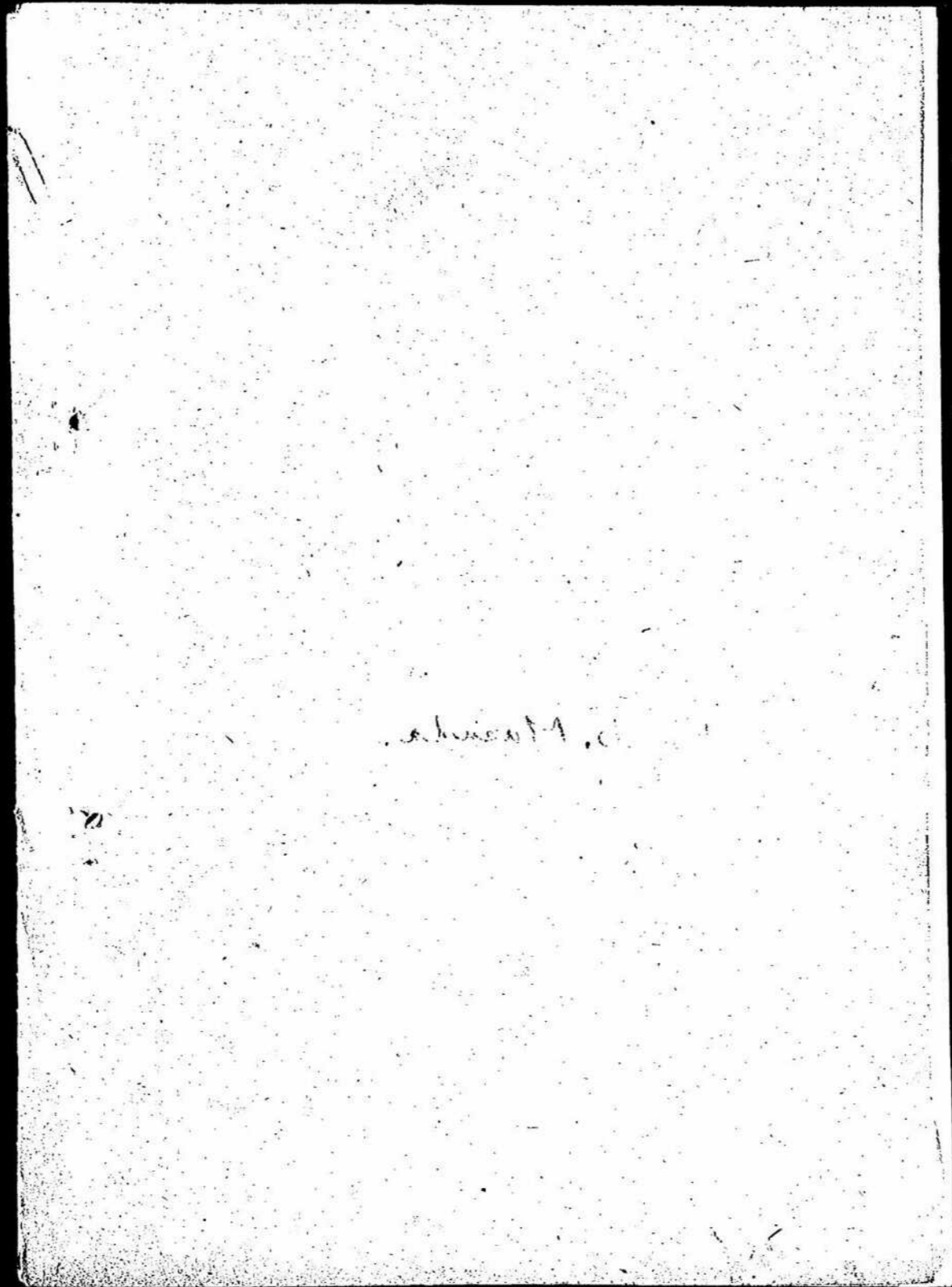
12. Date

31st January, 1948

13. I hereby certify that entries made in this questionnaire are true and complete. I further add that I understand that entries false or lacking full and complete disclosure on relevant or material matters in this questionnaire will subject me to penalty in accordance with the provisions of Article 31 of the Law for Termination of the Zaibatsu Family Control.

Signature

S. Masuda.





裏面白紙

126



758

To: His Excellency Tetsu Katayama,  
Prime Minister of the Cabinet.

Applicant,  
Sadashi Masuda,  
No. 117, Yamatecho,  
Ashiya City,  
Hyogo Prefecture.

Subject: Application for the Recognition of the fact  
regarding the status of Directors of the  
Company having no connection with the  
Financial Konzern.

Enclosures: Certificate of the Fuso Kinzoku Kogyo  
Kabushiki Kaisha.

Table showing the name of prominent  
shareholders.

裏  
面  
白  
紙

127

The Origin and Development of the Company:-

I. The Osaka Kinzoku Kogyo Kabushiki Kaisha, in which I have been taking office as the Managing Director from Nov. 29th, 1946, to this day, was planned to be established as the joint stock company by the promoters who were connected with the Osaka Kinzoku Kogyosho, Ltd., with the objects of manufacturing the internal combustion engines, the coolers, the heaters, the lubricators and the motor car parts.

In addition to the above mentioned promoters, the present company came into existence for the first time and in July of the same year, the capital was increased to ¥ 1,000,000 and subsequently on January 28th 1934, on amalgamating the Osaka Kinzoku Kogyosho, the capital was again increased to ¥ 1,500,000 and we were engaged in manufacturing the brass stamp forged products and radiator tubes.

In 1936, we planned to manufacture the civilians' essential products in the city of Sakai, and bought land and built the buildings for which we were necessitated to increase our capital to ¥ 3,000,000 and began to specialize in manufacturing the internal combustion engines, the heaters, the coolers, the warp-tying machines in the Sakai Plant by removing the equipment of the Osaka Plant.

During the course of construction of the buildings, the Japan-China Incident unfortunately broke out and, as a consequence, we were obliged to compress the civilians' products and change the course of operations toward the Army supplies. Under these circumstances, the equipment for production had to be enlarged and for this reason the capital was increased to ¥ 6,000,000.

As the Incident had become of the serious magnitude, while we were producing the civilians' essential commodities, we had to make the war supplies on a large scale which necessitated the manufacturing of the air-planes, and by the request of the Army, in the early part of 1939, we resolved to build the Yodogawa Plant and thereby the capital was increased to ¥ 15,000,000.

In 1941, on completion of a part of the building, the entire equipment for manufacturing the air-plane accessories, located at the Sakai Plant was removed to the Yodogawa Plant as a whole, and, besides, since the year <sup>1942</sup>~~1937~~, by the request of the Department of Naval Construction, we established the Chemical Product Works in the Yodogawa Plant and started to make Freon gas.

Furthermore, in the same year, by the directive of the Army Air-plane Headquarters, we planned to amplify the operations for building the air-planes and accessories thereof and to meet with the demands, we increased the capital to ¥ 30,000,000. For this purpose, we bought the cotton spinning co. which was lying idle at Suitamura and under the trade name of Kanzakigawa Plant, we started to manufacture the accessories for motor engines.

Besides, for the purpose of building up the air planes, we planned to establish the Yamatogawa Plant at Nakakawachigun, Osaka Prefecture, and from May, 1944, under the technical leadership of the Kawasaki Air-plane Manufacturing Co. we started the operations as the subsidiary company thereof. In April, 1945, the capital was increased to ¥ 60,000,000, and in the midst of operating Sakai, Yodogawa, Kanzakigawa, Yamatogawa factories and Yodogawa Chemical Product Works, the war was brought to termination.

For reconversion of our enterprise after the termination of war, as the result of making studies of the problems, we placed the targets for the aquatic and agricultural phases, and in the very beginning, we revived the manufacture of the refrigerators and the ice chests, as our principal products by attaching the refrigerant gas thereto, besides, making the lubricators and wood working furniture.

II. The facts showing the reasons why the Osaka Kinzoku Kogyo Kabushiki Kaisha, did not belong to the Sumitomo Zaibatsu, nor, the management of the financial concern, so designated in connection with the aforesaid Zaibatsu.

In the origin and development of our Company, we have fully clarified that we do not belong to the Sumitomo Zaibatsu, nor the management of the financial concern, so designated in connection with the aforesaid Zaibatsu, and we wish to point out that the Osaka Kinzoku Kogyosho, limited partnership, which we amalgamated on Feb. 28th 1935 was founded in the year 1924, and ever since 1930, they were in need of buying the brass tubes in a large quantity for making brass stamp pressed pipes and radiator tubes from the Sumitomo Shindo Kokan (Copper refining and Steel tube) Kabushiki Kaisha (Antecedent of the OSAKA KINZOKU KOGYO KABUSHIKI KAISHA).

At that time, as the Sumitomo Shindo Kokan Kabushiki Kaisha was suffering from the economic depression, had welcomed the demands from a great consumer like ourselves, and during such time as we were conducting our business relations with them in this manner, we gradually became on the best of terms, and consequently they proposed to hold the shares of the Osaka Kinzoku Kogyosho, limited partnership, for the purpose of maintaining good markets of the products about the year 1933.

After taking this proposition into our deep consideration for a long time regarding its "pro" or "con" for their participation, we could not arrive at any definite conclusion, but as a result of consulting with each other for several times, in order to make sure of procuring the raw materials, Akira Yamada, President of our company, and Hiroshi Kasuga, Managing Director of the Sumitomo Shindo Kokan K.K. (who afterward became the President of the Fuso Kinzoku Kogyo K.K.) held a conference together and as a result, the following gentlemen's agreement was concluded for a final settlement and resolved to let the abovementioned company hold our Company's shares as one of our shareholders.

It was definitely understood however between both parties that in case of the Sumitomo Shindo Kokan K.K.'s holding the shares of the Osaka Kinzoku Kogyo K.K., it was due to our considering it the best policy for the development of markets at present as well as for the future from the viewpoint of the mere producers of the raw materials and it was further agreed that they shall never have any thing to do with the business administration of the Osaka Kinzoku Kogyo K.K. whatsoever in any sense.

In July 1934, the Sumitomo Shindo Kokan K.K. has finally become one of our shareholders and thenceforward the aforementioned gentlemen's agreement had been most sincerely observed by both parties and as regards the administration and the planning of business affairs, President Yamada has been conducting within this absolute power until this very day and the Director who represents the company shall be limited to the President only according to the Articles of Incorporation.

4. The relation with the Sumitomo Kinzoku Kogyo K.K. after the termination of the Pacific War, is no more than our getting the supplies of raw materials from them, in addition to their taking our orders for the operations of the propeller governor.

On the occasion of our increasing capital each time, the Sumitomo Shindo Kokan K.K. has been applying for the allocation of subscription in proportion to the number of shares they have held and no more.

Akira Yamada was continuing as the biggest shareholder until the year 1944.

7. III. The Osaka Kinzoku Kogyo Kabushiki Kaisha, in which I have taking office as the Managing Director ever since November 29th 1946, has no relation whatsoever with the Zaibatsu in connection with my inauguration as specified in the foregoing statement and furthermore even in the administration of my official duties I have never had anything to do with the Sumitomo Zaibatsu or its direct lineage.

7.

As I stated in the foregoing reasons, I apply for the recognition of my status of directorship which did not have any relations with the Zaibatsu in accordance with Art. 6 of the Zaibatsu Controlling Power Elimination Law.

Signed S. Masuda  
Sadashi Masuda

裏  
面  
白  
紙



裏  
面  
白  
紙

134

January 31st, 1948.

To The Fuso Kinzoku Gogyo K.K.

The Osaka Kinzoku Gogyo  
Kabushiki Kaisha,  
(Osaka Metallic Industrial  
Co., Ltd.)

Re: Request for the Issuance of Testimonial.

Sirs:-

In pursuance of the Zaibatsu Family Controlling Power Elimination Law, we are in urgent need of filing the application for the recognition of the status of directorship which has no relation with the financial concern and we hope you will be good enough to issue the testimonial certifying that the relationship between your esteemed company and our company is such as we described in the following statement:-

MEMORANDUM.

In the founding of this company, there existed no relation whatsoever with the Sumitomo Zaibatsu and the financial concern affiliated thereto for such designation and that by the Osaka Kinzoku Gogyo-sho which we amalgamated on Feb. 28, 1939, there arose a great need of obtaining brass bars for the brass stamp forged products and the radiator tubes ever since the year 1930, and as a consequence we decided to buy this raw material from the Sumitomo Shindo Yokan K.K. (Antecedent of the Fuso Kinzoku Gogyo K.K.).

裏  
面  
白  
紙

At that time, as the Sumitomo Shindo Kokan Kabushiki Kaisha, suffering from the economic depression, had welcomed the demands from a great consumer like ourselves, and during such time as we were conducting our business relations with them in this manner, we gradually became on the best of terms, and consequently they proposed to hold the shares of the Osaka Kinzoku Kogyosho, Limited Partnership, for the purpose of maintaining good markets of the products about the year 1933.

As a consequence, the Osaka Kinzoku Kogyo K.K. was established by re-organizing the existing structure of the company and after the establishment, for the assurance of obtaining the raw materials by paying minute attention a conference was held between President Akira Yamada of our company and Mr. Hiroshi Kasuga, Managing Director of the Sumitomo Shindo Kokan K.K. (who afterward became the President thereof), and as a result, the following gentlemen's agreement was concluded between the two parties and in addition thereto, we decided to make the latter hold our company's shares as the shareholders.

RESUME.

Even if it will occur that the Sumitomo Shindo Kokan K.K. shall hold the shares of the Osaka Kinzoku Kogyo K.K., it is clearly understood that it was due to there being a great need of obtaining the raw materials as the producers thereof for the purpose of developing the markets at present and in future and from the standpoint of mutual benefit. But under any circumstances there shall be no hope of their participating in the management of the Osaka Kinzoku Kogyosho K.K. in any degree whatsoever.

As a consequence the Sumitomo Shindo Kokan K.K. agreed to hold the shares in July 1934, and the terms of the gentlemen's agreement have been observed in good faith by both parties and as for conducting the company's business affairs, as a whole Akira Yamada, President, is the only person who is responsible for the general management of the company, as the Director who represents the Company shall be confined to the President, as stipulated in the Articles of Incorporation. This procedure has been precisely adhered until this very day.

*Testimony*  
I hereby testify to the fact that the  
above statement is correct.

February 4, 1948

*Juhei Sugaya*  
manager  
Fuso metal Industries, Ltd.,

LIST OF LARGE SHAREHOLDERS

Term	Accounting Period	Authorized Capital	Number of Shares	Number of Shareholders	Large Shareholders			
					Akira Yamada	Sumitomo Kinzoku K.K.	Oaaka Kinzoku Kogyo-sho	
Organisation	Feb. 1934	250,000.00	5,000	8	1,000	0	3,230	
1	Oct. "	1,000,000.00	20,000	10	6,000	9,900	3,230	
2	" 1935	1,500,000.00	30,000	12	16,280	9,900	2,100	Kazuo Matsui
3	" 1936	3,000,000.00	60,000	16	29,120	26,200	2,500	"
4	" 1937	3,000,000.00	60,000	16	28,920	26,200	2,500	"
5	" 1938	6,000,000.00	120,000	18	57,160	52,700		
6	" 1939	15,000,000.00	300,000	22	144,310	132,300		
7	Mar. 1940	"	"	22	144,310	132,300		
8	Sept. "	"	"	293	118,980	102,300		
9	Mar. 1941	"	"	319	118,440	102,500		
10	Sept. "	"	"	311	118,390	102,500		
11	Mar. 1942	"	"	306	117,910	101,500		
12	Sept. "	"	"	806	76,710			Kawasaki Kōkai 18,900
13	Mar. 1943	30,000,000.00	600,000	1,303	151,530	137,700		" 37,800
14	Sept. "	"	"	1,521	150,580	137,300		" 37,800
15	Mar. 1944	"	"	1,612	150,500	137,700		" 37,800
16	Sept. "	"	"	1,551	90,500	132,500		" 37,800
17	Mar. 1945	"	"	1,614	90,500	132,700		" 37,800
18	Sept. "	60,000,000.00	1,200,000	1,600	144,940	345,400		" 75,600
19	Mar. 1946	"	"	1,633	153,450	345,400		" 75,600
20	Sept. "	"	"	1,632	153,450	345,800		" 75,600
21	Mar. 1947	"	"	1,643	157,450	345,800		" 75,600
22	Sept. "	"	"	1,649	97,450	345,800		" 75,600

東京証券

登録番号			
氏名 (ローマ字)		氏名	
会社名		地位	

受付年月日	年	月	日	
委員会決定	年	月	日	承認 不承認
総理大臣決済	年	月	日	
本人に対する通知發送	年	月	日	
司令部に対する提出	年	月	日	
司令部よりの回答	年	月	日	

備考

処理者印

